

約16万件以上の文献を収蔵!

文献・情報検索システム

本会発行文献・JASO規格の他、
SAE 等他団体発行文献についても検索・ご購入いただけます。

各社で発行している「技報情報」も
無料で閲覧できます（一部ダウンロード可）。



<https://tech.jsae.or.jp/paperinfo/ja>

より安全により確実に

～ ADAS 試験のテストベンチ構築に最適 ～

ADAS 試験

操舵対応
タイヤハウスに
納まるサイズ

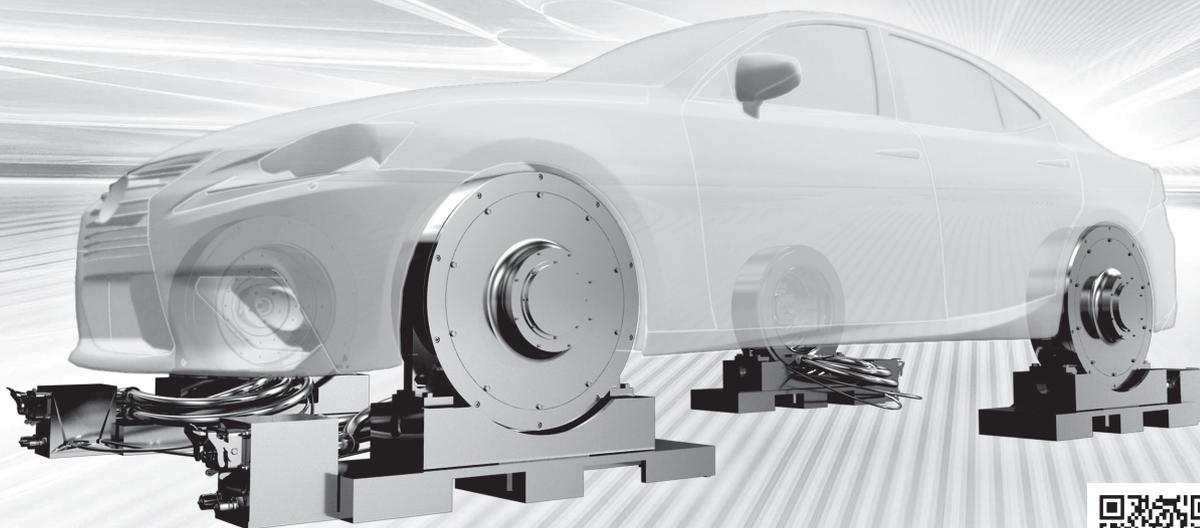
シャシーダイナモ 代替

モード運転
急発進・急ブレーキ可能

コンパクト

ピット工事不要
2階や3階にも
設置できる

【インタイヤハウスダイナモ】 In-Tyre-House Dynamometer



自動車試験システムについて
詳しくはこちら ▶



滋賀竜王製作所にて
トライアル試験受付中

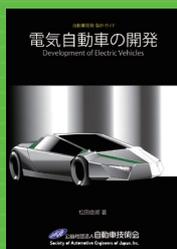
2024年秋季大会 展示会参加者

現地・
オンライン

限定

一般の方も本会会員の方も
本会発行書籍が

30%OFF (一部40%OFF)



詳細、
申込みは
こちら



<https://motorcycle.official.ec/>

会場特別価格期間

2024年10月23日(水)～2024年10月25日(金)

3日間限り

※BASE以外からのお申込みは会場特別価格対象外です

2024年秋季大会

会 期：2024年10月23日(水)～25日(金)
会 場：仙台国際センター(仙台市青葉区青葉山無番地)

2024年10月23日

会 員 各 位

公益社団法人自動車技術会
会 長 中 畔 邦 雄

2024年秋季大会を、東北支部の協力を得て、10月23日(水)～25日(金)の3日間、仙台国際センターにて開催いたします。

本大会では、学術講演会(72セッション、335講演)、Technical Review、東北支部企画の市民公開特別講演、学生ポスターセッションなど多彩なプログラムを予定しております。

また、今回は新企画となる展示会「JSAE INNOVATION FAIR 2024」を併催し、大会に参加いただく皆様と新分野の企業・団体との交流の場を提供いたします。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。



目 次

大会概要・各窓口の開設時間	2,3
各イベントのご案内	4-6
タイムテーブル 10月23日(水)	8,9
タイムテーブル 10月24日(木)	10,11
タイムテーブル 10月25日(金)	12,13
学術講演会プログラム 10月23日(水)	14-19
学術講演会プログラム 10月24日(木)	20-23
学術講演会プログラム 10月25日(金)	24-30

2024年秋季大会概要

催事名	実施方法	参加登録／参加費	23日(水)	24日(木)	25日(金)
① 学術講演会	実地+オンライン聴講	要／有料 ※参加資格により参加費が異なります	●	●	●
② Technical Review	実地+オンライン聴講	要／無料		●	
③ 市民公開特別講演	実地+オンライン聴講	要／無料		●	
④ 秋季大会パーティ（技術者交流会）	実地のみ	要／有料 ※参加資格により参加費が異なります		●	
⑤ 第8回学生ポスターセッション	実地のみ	要／無料	●	●	●
⑥ 自動車業界ウェルビーイングラボ by 女性技術者ネットワーキングカフェ	実地のみ	要／無料 ※当日参加も可能です		●	
⑦ 第5回若手・中堅技術者交流会	実地のみ	要／無料			●
⑧ JSAE INNOVATION FAIR 2024	実地のみ	不要／無料	●	●	●

2024年秋季大会ウェブサイト <https://www.jsae.or.jp/taikai/2024aki/>

2024年秋季大会 ランチ キッチンカー出店&お弁当販売のご案内

会期中、キッチンカーの出店とお弁当の販売がございます。

★キッチンカー

風見鶏（中華・エスニック）、アッパキンパ（韓国料理）

期 間：10月23日（水）～25日（金）11:00～15:00

販売場所：展示棟 展示室1・2奥側

★お弁当販売

期 間：10月23日（水）・25日（金）：11:00～13:00、24日（木）：11:00～12:30

個数限定での販売となります。売り切れ次第終了となります。

販売場所：会議棟 2F 大ホール前

飲食場所：**休憩コーナ（展示棟 展示室1・2）、大ホールを除く各講演会場**

※大ホールについては飲食不可となりますのでご注意ください

・会場外の飲食店

① cafe mozart Metro（カフェ モーツァルト メトロ）：地下鉄国際センター駅内

② noaddress（ノーアドレス）：仙臺緑彩館内

各窓口の開設時間 ※表紙会場案内図を参照ください

10月22日(火)

受付
・イベント参加 QR 読取 展示棟 展示室 1・2 15:00～17:00

10月23日(水)

受付
・イベント参加 QR 読取 展示棟 展示室 1・2 8:00～17:00

サービスカウンター
・招待者受付・報道受付
・各種お問合せ 展示棟 展示室 1・2 8:00～18:00

クローク 展示棟 展示室 1・2 8:00～18:30

休憩コーナー 展示棟 展示室 1・2 8:00～18:00

JSAE 会員ラウンジ 展示棟 展示室 1・2 8:00～18:00

10月24日(木)

受付
・イベント参加 QR 読取 展示棟 展示室 1・2 8:30～17:00

サービスカウンター
・招待者受付・報道受付
・各種お問合せ 展示棟 展示室 1・2 8:30～17:30

クローク 展示棟 展示室 1・2 8:30～17:30

休憩コーナー 展示棟 展示室 1・2 8:30～17:00

JSAE 会員ラウンジ 展示棟 展示室 1・2 8:30～17:00

10月25日(金)

受付
・イベント参加 QR 読取 展示棟 展示室 1・2 8:30～17:00

サービスカウンター
・招待者受付・報道受付
・各種お問合せ 展示棟 展示室 1・2 8:30～18:00

クローク 展示棟 展示室 1・2 8:30～18:30

休憩コーナー 展示棟 展示室 1・2 8:30～18:00

JSAE 会員ラウンジ 展示棟 展示室 1・2 8:30～18:00

参加者へのご案内

① 学術講演会

有料 / 参加登録要

10月23日(水)～25日(金) 各講演会場+オンライン聴講

72 セッション・335 講演

タイムテーブル (随時更新) : <http://gakkai-web.net/jsae/a/2024/program>

	早期参加登録	通常参加登録
登録期間	8月中旬～10月15日(火)	10月16日(水)～25日(金)
登録方法	ウェブサイトより事前登録のみ	ウェブサイトより事前登録のみ
参加登録費 正会員 学生会員 賛助会員・一般	8,000円(不課税) 3,000円(不課税) 22,000円(税込)	10,000円(不課税) 3,000円(不課税) 24,200円(税込)
支払方法	①クレジットカード決済 ②銀行振込 ③コンビニ決済	クレジットカード決済
支払期限日	①～③すべて 10月15日(火) ※期限日までに支払が完了しなかった場合、 お申込は無効となります	登録時
キャンセル時の返金	10月15日(火)まで全額返金 ※返金手数料除く	返金なし

※例年、実施しておりました現地での当日参加登録受付は実施いたしません。

② Technical Review

無料 / 登録要

10月24日(木) 14:30-16:00 会議棟 2F 大ホール+オンライン聴講

自動運転の普及に向けて ～事故実態と法規整備

講演① 14:30-15:15

自動運転・運転支援車の事故状況 ～事故低減に向けた現状と課題

講演者：深尾 隆則氏 (東京大学)



講演② 15:15-16:00

自動運転車の開発・実装のために乗り越えるべき法的課題

講演者：中川 由賀氏 (中京大学・中川法律経営事務所)

司会：大門 樹氏 (学術講演会運営委員会委員長)

企画：学術講演会運営委員会



※学術講演会の参加登録がお済みの方は別途の登録は不要となります。

③ 市民公開特別講演

無料 / 登録要

10月24日(木) 16:15-17:15 会議棟 2F 大ホール+オンライン聴講

カーボンニュートラルを達成する循環型社会の実現に向けた Honda の取り組み

講師：伊藤 裕直氏（本田技研工業）

司会：小川 和洋氏（自動車技術会 東北支部長）

企画：東北支部

講演要旨：Honda は、カーボンニュートラルを達成する循環型社会の実現に取り組んでいます。

現在の主要な移動手段は、内燃機関に代表される化石燃料により支えられ、普段の生活に欠かせないものになっています。

一方で、これらにより排出される CO₂ は地球環境に負荷を与える要因の一つとなっています。カーボンニュートラルの実現にあたり、Honda は電動モビリティの拡大・再生可能エネルギーの活用・およびサステナブル材料の適用により、自由な移動の喜びを環境負荷ゼロで提供する事を目指しています。

本講演では、そのキーとなる技術と商品群を紹介します。



※学術講演会の参加登録がお済みの方は別途の登録は不要となります。

④ 秋季大会パーティ（技術者交流会）

有料 / 登録要

10月24日(木) 17:30-19:00 会議棟 2F 桜1 ※クロークを併設します

事前申込制。当日受付の場合、後日請求書によるお支払いとなります。

⑤ 第 8 回学生ポスターセッション

無料 / 登録要

10月23日(水)～25日(金) 展示棟 展示室1・2

<https://www.jsae.or.jp/taikai/2024aki/student-poster-entry/>

技術分野ごとに様々なポスター発表が予定されています。お気軽にお立ち寄りいただき、発表される学生と直接交流を深めてください。また優れたポスター、発表にはぜひ投票をお願いいたします。

※ポスター発表申込には有料の学術講演会参加登録（有料）が必要です。

⑥ 自動車業界ウェルビーイングラボ by 女性技術者ネットワーキングカフェ

無料 / 登録要

10月24日(木) 10:30-15:00 展示棟 展示室3-A

自動車業界における、“ウェルビーイング”について考えてみませんか？

パネルディスカッション 12:20-14:20

すべての技術者がイキイキと働くために、春季大会に続き“自動車業界ウェルビーイングラボ”にて、みんなで自動車業界における“ウェルビーイング”について考えます。

今回は自動車業界で働く様々な立場の方によるパネルディスカッションを企画しております。それ以外の時間帯は休憩室として自由に交流・意見交換してください。男性のご参加（前回、春季大会では16名もの男性にお越しいただきました！）も歓迎いたします。学術講演会の合間の休憩・交流の場としてお気軽にお立ち寄りください。

⑦ 第5回若手・中堅技術者交流会

無料/登録要

10月25日(金)10:00~16:25 展示棟 展示室3-A

本交流会は、同業他社や異業種の会員との交流を通じて、自身の価値観との違いに気づいてもらうことを目的としています。テーマを「企業・世代の枠を超えて、ネットワークを広げよう!」とし、グループディスカッションを行います。

対象：39歳以下の正会員

企画：総務委員会

詳細は当会ホームページ (<https://www.jsae.or.jp/assoc/hrd/exchange/young/>) をご確認ください。

⑧ JSAE INNOVATION FAIR 2024 (秋季大会展示会)

無料/登録不要

10月23日(水)~25日(金) 展示棟 展示室1・2

新企画として秋季大会で展示会を開催します。

春季大会での大規模展示会と異なり、一小間単位で出展いただく展示会です。従来の自動車業界のみならず、新技術分野の企業・団体に気軽に展示いただき、大会参加者との新たな交流の場が生まれることを期待しています。

参加受付と同じフロアで開催しています。是非、お気軽にお立ち寄りください。

— 出展社一覧 —

アキュイティ株式会社, エースポイントシステムズ株式会社, 株式会社エクセディ, SCSK 株式会社, 株式会社大手技研, 株式会社構造計画研究所, コンカレント日本株式会社, 株式会社サーモ理工, サンゴバン株式会社, 株式会社ティー・イー・エム, 東洋電機製造株式会社, 株式会社トヨタシステムズ, ナイラ・ダイナミクス, 日本カンタム・デザイン株式会社, 日本タングステン株式会社, 株式会社 NeU, プロメテック・ソフトウェア株式会社, パイオニア株式会社, 株式会社フィジックステクノロジー, 株式会社ランデフト

※五十音順

会員ラウンジ開設のお知らせ

今回の秋季大会でも会員ラウンジを開設します。

電子会員証を提示いただくことで、各種飲料やPC電源を提供させていただきます。

開設期間：10月23日(水)~25日(金)

23日 8:00 ~ 18:00

24日 8:30 ~ 17:00

25日 8:30 ~ 18:00

会 場：展示棟 展示室 1・2

提供内容：コーヒー、紅茶、緑茶、水、PC電源

JSAE

モビリティを通して、
技術革新をここ仙台で。

INNOVATION FAIR 2024

初開催

出展企業・団体一覧 (2024年9月20日現在) [50音順]

アキュイティ(株) / エースポイントシステムズ(株) / (株)エクセディ
SCSK(株) / (株)大手技研 / (株)構造計画研究所 / コンカレント日本(株)
(株)サーモ理工 / サンゴバン(株) / (株)ティー・イー・エム / 東洋電機製造(株)
(株)トヨタシステムズ / ナイラ・ダイナミクス / 日本カンタム・デザイン
(株) / 日本タングステン(株) / (株)NeU / パイオニア(株) / (株)フィジックス
テクノロジー / プロメテック・ソフトウェア(株) / (株)ランデフト

会期: 2024年10月23日(水) - 25日(金)

9:30~17:00 ※最終日25日(金)は16:00まで

会場: 仙台国際センター 展示棟

主催 JSAE 公益社団法人 自動車技術会

運営・管理: 株式会社 日刊工業コミュニケーションズ

📅 10月23日(水) 2024年秋季大会タイムテーブル

会場	仙台国際センター					
	会議室 1+2 (展示棟)	会議室 3 (展示棟)	会議室 4 (展示棟)	橋 (会議棟 2F)	萩 (会議棟 2F)	桜 1 (会議棟 2F)
9:30	車両開発 I 001 002 003 <input type="checkbox"/> 004 No. 85 講演件数:4件	FC技術 015 016 017 018 No. 88 講演件数:4件	空力 023 024 025 026 No. 90 講演件数:4件	振動騒音乗り心地 I 034 035 036 10分間休憩 037 038 039 No. 93 講演件数:6件	自動車の運動と制御 I 050 051 052 053 054 No. 96 講演件数:5件	高齢ドライバ 061 062 063 10分間休憩 064 065 066 No. 98 講演件数:6件
	11:10	11:10	11:10	12:10	11:35	12:10
13:00	車両開発 II 005 006 007 008 009 No. 86 講演件数:5件	バッテリー技術 019 020 021 022 No. 89 講演件数:4件	CFD 027 028 029 No. 91 講演件数:3件	12:10 13:10 振動騒音乗り心地 II <input type="checkbox"/> 040 041 042 10分間休憩 043 044 045 No. 94 講演件数:6件	12:35 自動車の運動と制御 II 055 056 057 10分間休憩 058 059 060 No. 97 講演件数:6件	13:10 ドライバ感性 067 068 069 070 071 No. 99 講演件数:5件
	14:15	13:50	13:25	14:05	15:15	15:15
15:00	14:55 車両開発 III <input type="checkbox"/> 010 <input type="checkbox"/> 011 012 013 014 No. 87 講演件数:5件		歩行者-自動車インタラクション 030 031 032 033 No. 92 講演件数:4件	15:50	15:15	15:55
	17:00		15:45	16:30		15:55
18:00				音質評価 046 047 048 049 No. 95 講演件数:4件		ドライバ快適性 072 073 074 075 076 No. 100 講演件数:5件
				18:10		18:00

- ☑ 講演時間：原則として25分／1講演（15分，質疑など10分）
- ☑ 講演取下げ等により，スケジュールは変更になることがあります。
- ☑ 講演番号を印で囲んだ講演は，英語講演です。
- ☑ セッションはすべてオンライン参加も可能です。
- ☑ 各講演会場に，講演評価フォームにアクセスできるQRコードを掲示しておりますので，ご協力のほどよろしく
お願いします。

				展示室 1・2		
桜2 (会議棟 2F)	大ホール (会議棟 2F)	白櫃1 (会議棟 3F)	白櫃2 (会議棟 3F)			
自動運転・運転支援 I 077 078 079 080 No. 101 講演件数:4件 11:10	ガソリンエンジン I 089 090 091 092 No. 104 講演件数:4件 11:10	最適設計 101 102 103 104 105 No. 107 講演件数:5件 11:35	金属材料 I 114 115 116 117 118 No. 110 講演件数:5件 11:35	10:00	J S A E I N N O V A T I O N F A I R 2024	
				第8回学生ポスターセッション		
自動運転・運転支援 II 081 082 083 084 No. 102 講演件数:4件 13:50	ガソリンエンジン II 093 094 095 096 097 No. 105 講演件数:5件 14:15	充電・給電 106 107 108 109 No. 108 講演件数:4件 14:15	金属材料 II 119 120 121 10分間休憩 122 123 124 No. 111 講演件数:6件 15:15			
自動運転・運転支援 III 085 086 087 088 No. 103 講演件数:4件 16:10	ガスエンジン 098 099 100 No. 106 講演件数:3件 16:10	システム設計 110 111 112 113 No. 109 講演件数:4件 16:35	金属材料 III 125 126 127 128 No. 112 講演件数:4件 17:35			16:00
						17:00

エンジン・後処理・ パワートレイン	車体・シャシ・ 生産加工	ITS・人間工学	部品・材料	CAE/NV・計測・ 流体	HV・PHV・EV	安全	その他
----------------------	-----------------	----------	-------	------------------	-----------	----	-----

各セッションの講演内容は p.14~30 をご確認ください。

📅 10月24日(木) 2024年秋季大会タイムテーブル

会場	仙台国際センター					
	会議室 1+2 (展示棟)	会議室 3 (展示棟)	会議室 4 (展示棟)	橋 (会議棟 2F)	萩 (会議棟 2F)	桜 1 (会議棟 2F)
9:30	安全関連および将来技術 129 130 131 10分間休憩 132 133 134 No. 113 講演件数:6件	VOC I 135 136 137 138 No. 114 講演件数:4件 11:10	熱・流体技術 I 143 144 145 146 147 No. 116 講演件数:5件 11:35	振動騒音乗り心地 III 152 153 154 155 156 No. 118 講演件数:5件 11:35	タイヤ・二輪車の運動 と制御 163 164 165 166 No. 120 講演件数:4件 11:10	HMI 172 173 174 175 176 No. 122 講演件数:5件 11:35
13:00		VOC II 139 140 141 142 No. 115 講演件数:4件 13:50	熱・流体技術 II 148 149 150 151 No. 117 講演件数:4件 14:15	振動騒音乗り心地 IV 157 158 159 10分間休憩 160 161 162 No. 119 講演件数:6件 15:15	エンジン数値解析 167 168 169 170 171 No. 121 講演件数:5件 14:15	
15:00						
17:00						
18:00						17:30 秋季大会パーティ (技術者交流会) 19:00

- ☑ 講演時間：原則として25分／1講演（15分，質疑など10分）
- ☑ 講演取下げ等により，スケジュールは変更になることがあります。
- ☑ 講演番号を□印で囲んだ講演は，英語講演です。
- ☑ セッションはすべてオンライン参加も可能です。
- ☑ 各講演会場に，講演評価フォームにアクセスできるQRコードを掲示しておりますので，ご協力のほどよろしく
お願いします。

				展示室 1・2	展示室 3-A
桜2 (会議棟 2F)	大ホール (会議棟 2F)	白樫1 (会議棟 3F)	白樫2 (会議棟 3F)		
自動運転・運転支援 IV 177 178 179 180 No. 123 講演件数:4件 11:10	社会システムとしてのモビリティ 181 182 183 184 185 No. 124 講演件数:5件 11:35	モータ技術 186 187 188 189 190 No. 125 講演件数:5件 11:35	高分子材料 I 195 196 197 198 199 No. 127 講演件数:5件 11:35	10:00 第8回学生ポスターセッション	10:30 自動車業界ウェルビーイングラボ
				JSAE INNOVATION FAIR 2024	
				16:00	15:00
				16:00	17:00
				<p>Technical Review</p> <p>14:30</p> <p>16:00 16:15</p>	
				<p>市民公開特別講座</p> <p>17:15</p> <p>自動運転の普及に向けて ～事故実態と法規整備 講演①「自動運転・運転支援車の事故状況 ～事故低減に向けた現状と課題」 講師：深尾 隆則 氏（東京大学） 講演②「自動運転車の開発・実装のために乗り越えるべき法的課題」 講師：中川 由賀 氏（中京大学・中川法律経営事務所）</p> <p>市民公開講座 『カーボンニュートラルを達成する循環型社会の実現に向けた Honda の取り組み』 講師：伊藤 裕直 氏（本田技研工業株式会社）</p>	

- エンジン・後処理・パワートレイン
- 車体・シャシ・生産加工
- ITS・人間工学
- 部品・材料
- CAE/NV・計測・流体
- HV-PHV-EV
- 安全
- その他

各セッションの講演内容は p.14～30 をご確認ください。

📅 10月25日(金) 2024年秋季大会タイムテーブル

会場	仙台国際センター					
	会議室 1+2 (展示棟)	会議室 3 (展示棟)	会議室 4 (展示棟)	橋 (会議棟 2F)	萩 (会議棟 2F)	桜 1 (会議棟 2F)
9:30	ディーゼル燃焼 I 205 206 207 No. 129 講演件数:3件 10:45	燃費/電費/効率の評価 213 214 215 ----- 10分間休憩 216 217 218 219	通信・エレクトロニクス I - 評価技術 - 229 230 231 232 233	衝突安全 242 243 244 ----- 10分間休憩 245 246 247 248	知能化自動車 254 255 256 257 258	運転行動 268 269 270 271 No. 142 講演件数:4件 11:10
	ディーゼル燃焼 II 208 209 210 211 212 No. 130 講演件数:5件 14:15	No. 131 講演件数:7件 12:35 13:35 未検知時/誤検知時の情報 提供・サイクリスト対応 220 221 222 No. 132 講演件数:3件 14:50	No. 134 講演件数:5件 11:35 12:35 通信・エレクトロニクス II - 通信・SDV - 234 235 236 No. 135 講演件数:3件 13:50 14:30 通信・エレクトロニクス III - 設計開発・センサー - 237 238 239 240 241 No. 136 講演件数:5件 16:35	No. 137 講演件数:7件 12:35 13:35 交通弱者(車いす, 電動 キックボード, 自転車) 249 250 251 252 253 No. 138 講演件数:5件 15:40	No. 139 講演件数:5件 11:35 12:35 傷害予測および事故 被害の低減 259 260 261 262 263 No. 140 講演件数:5件 14:40 15:20 事故分析 264 265 266 267 No. 141 講演件数:4件 17:00	No. 143 講演件数:5件 14:15 14:55 ドライバモデル・セン シング 277 278 279 280 281 No. 144 講演件数:5件 17:00
13:00						
15:00						
17:00						
18:00		No. 133 講演件数:6件 18:10				

- ☑ 講演時間：原則として25分/1講演(15分, 質疑など10分)
- ☑ 講演取下げ等により, スケジュールは変更になることがあります。
- ☑ 講演番号を□印で囲んだ講演は, 英語講演です。
- ☑ セッションはすべてオンライン参加も可能です。
- ☑ 各講演会場に, 講演評価フォームにアクセスできるQRコードを掲示しておりますので, ご協力のほどよろしく
お願いします。

				展示室 1・2	展示室 3-A
桜2 (会議棟 2F)	大ホール (会議棟 2F)	白樫1 (会議棟 3F)	白樫2 (会議棟 3F)		
エンジン部品・潤滑油・ トライボロジー 282 283 284 285 286 No. 145 講演件数:5件 11:35	道路交通環境 298 299 300 301 No. 148 講演件数:4件 11:10	動力伝達系 I 311 312 313 314 315 No. 151 講演件数:5件 11:35	生産・製造 324 325 326 327 328 No. 154 講演件数:5件 11:35	10:00	10:00
J S A E I N N O V A T I O N F A I R 2024					
第8回学生ポスターセッション					
第5回若手・中堅技術者交流会					
排出ガス I 287 288 289 290 291 No. 146 講演件数:5件 14:40	三元触媒 302 303 304 305 No. 149 講演件数:4件 13:50	動力伝達系 II 316 317 318 319 320 No. 152 講演件数:5件 14:40	事故回避 329 330 331 332 No. 155 講演件数:4件 14:15	16:00 16:00	
排出ガス II 292 293 294 10分間休憩 295 296 297 No. 147 講演件数:6件 18:00	燃料/代替燃料 306 307 308 309 310 No. 150 講演件数:5件 16:35	認知・負担 321 322 323 No. 153 講演件数:3件 16:35	リサイクル/サーキュ ラーエコノミー 333 334 335 No. 156 講演件数:3件 16:10		

- エンジン・後処理・
パワートレイン
- 車体・シャシ・
生産加工
- ITS・人間工学
- 部品・材料
- CAE/NV・計測・
流体
- HV-PHV-EV
- 安全
- その他

各セッションの講演内容は p.14~30 をご確認ください。

学術講演会プログラム (72 セッション・335 講演)

- 本プログラムは 2024 年 9 月 12 日付の申込データに基づき作成されたものです。
- 講演のabstractは自動車技術会webサイト「タイムテーブル」からご覧下さい。
(<https://www.jsae.or.jp/taikai/2024aki/outline/>)
- この学術講演会プログラム発行以降に講演取下げとなる可能性があります。
- 講演番号を□印で囲んだ講演は英語講演です。

JSAE Congress Autumn, Technical Session Program

- This program is based on the data as of September 12, 2024.
- The abstracts of the presentations are available on the timetable of the website.
[<https://www.jsae.or.jp/2024aki/english/program.php>]
- There may be withdrawn presentations.
- Boxed numbers denote English presentations.

会議室 1+2

[9:30~11:10]

85 車両開発 I

Vehicle Development I

座長: プラムディタ・ジョナス アディティヤ (日本大学)

001 流体、構造解析のワンプラットフォーム解析技術の構築 (第一報)

栗原 博・繪上 悠 (本田技研工業)
項 殿祥・Anh Viet Nguyen・Nam Ha Tran (テクノスター)

002 車両の多機能同期開発に向けたドライビングシミュレータとパワー
トレーンベンチ連携による評価法開発

石垣 彰二・日下部 卓也・正 浩志・日浅 康博・
森口 龍太郎・飯澤 侑貴 (トヨタ自動車)

003 空力騒音を代表例とした分割式の新しいモックアップモデルを
利用したアジャイル開発手法の紹介

中島 崇宏 (本田技研工業)
磯 拓弥 (オートテックニッパジャパン)
金 高雨 (パーソルクロステクノロジー)

004 Development of Pedal Robot for Vehicle Testing on
Chassis Dynamometer

Daeyup Lee (Inha Univeristy / SPLT)
Byeonghee Choi (Inha University)
Sungwoon Choi (Inha University / SPLT)
Jimyong Kang (Inha Univeristy)
Yechan Jo・Hyunwoo Shin (Inha University / SPLT)
Seoyeon Jeon (Inha University)
Jongtae Lee・Jongmin Kim・Keonwoo Kang・Jaesik Shin
(National Institute of Environmental Research)
Hiroaki Suzuki・Sohju Tominaga (Japan21)

[12:10~14:15]

86 車両開発 II

Vehicle Development II

座長: 須藤 昌 (本田技術研究所)

005 実走行シミュレーションを用いた乗り心地ポデー開発

粟生 知矢・嶋原 孝佳 (トヨタ自動車)

006 適応サンプリングに基づく差分進化を用いたオフロード車両の
多性能両立設計

河村 拓昌・津田 和希・菅井 友駿・
新谷 浩平・西川 幸治 (トヨタ自動車)

007 製造・性能制約を考慮可能なフードマスチック自動配置技術
の開発

大塚 紀子・小野寺 啓祥・谷口 真潮・木村 成竹
(トヨタ自動車)

008 機械学習を利用したFDS (Flow Drilling Screw) 接合の破断
予測手法の開発

中條 昂司郎・佐藤 浩史・石橋 慶輝・
井原 久・松岡 久祥 (日産自動車)

009 アルミ鋳物を含むアーク溶接部のCAEモデルの開発
-多点拘束機能を用いた疲労強度予測手法の開発-

市川 友理・浦川 和士・新里 映太・
河村 拓昌・磯野 志之 (トヨタ自動車)

[14:55~17:00]

87 車両開発 III

Vehicle Development III

座長: 櫻井 俊明 (元いわき明星大学)

010 A Study on Improving Correlation between Analysis
and Test Results for Vibration Fatigue Durability and
Computational Fluid Dynamics

GeonHee Cheon・NamJin Kim・JinKyu Song・
WonSeok Choi・JungSub Kim (Seojin Industrial)
GyuHo Shim (Eco-Plastic)

011 A Study on the Development of High Strength Rear
Trailing Arm for Electric Vehicles

HeeSang Gong・JinKyu Song・JinSung Kim・
MoonSub Song・HoSang Park・DongHoon Kim
(Seojin Industrial)

012 形状生成AIを使ったサロゲートモデルの精度向上技術の開発

小野寺 啓祥・大塚 紀子・谷口 真潮・木村 成竹
(トヨタ自動車)

013 クラッシュボックス性能評価サロゲートモデル構築の検討

和田 義孝 (近畿大学)
遠藤 明香 (マレリ)
奥本 悠季 (マツダ)
森本 海 (デンソー)
菊地 太季 (ダイハツ工業)

014 アクティブな内傾機構を備えたパーソナルモビリティビークル (PMV) のボデー振り剛性に関する研究

原口 哲之理 (名古屋大学/日本大学)
金子 哲也 (大阪産業大学/日本大学)

会議室 3

[9:30~11:10]

88 FC 技術

Fuel Cell Technology

座長: 池田 耕太郎 (トヨタ自動車)

015 新構造燃料電池スタック向けの低コストバイポーラプレートの開発

布川 和男・石田 堅太郎・新海 洋・後藤 修平 (本田技術研究所)
小山 賢 (本田技研工業)

016 新構造燃料電池スタック向けのコスト/耐久性を両立させた UEAの開発

加藤 高士・中原 章・大倉 拓也・山本 昌邦・寺田 聡・野田 明宏 (本田技術研究所)
金岡 長之 (American Honda Motor)

017 燃料電池ハイブリッド試験電車における燃料電池出力制御の寿命への影響評価

米山 崇 (鉄道総合技術研究所)
温 旻昊・鮑 義達・徐 思海・楊 イ翔・紙屋 雄史 (早稲田大学)
小川 賢一・金子 真直人 (鉄道総合技術研究所)

018 燃料電池システムにおける加湿器モデルを用いたモデルベース加湿制御の開発

間庭 秀人・日高 洋平・木村 浩一・小岩 信基 (本田技術研究所)

[12:10~13:50]

89 バッテリー技術

Battery Technology

座長: 今村 大地 (日本自動車研究所)

019 リン酸鉄系リチウムイオン電池を対象とした充電条件と運用 SOC範囲によるバッテリー性能低下への影響

小鹿 健一郎 (自動車技術総合機構)
釣賀 英樹 (電気安全環境研究所)
森田 朋和 (東芝)
本多 啓三 (電気安全環境研究所)

020 鋼製パウチ形リチウムイオン電池の充放電特性および安全性評価

政次 美咲・山中 晋太郎・高橋 武寛・後藤 靖人 (日本製鉄)

021 1D車両システムモデルを活用した最適なバッテリー熱マネジメントシステムの検討 (第2報)

波頭 佑哉・劉 珀源・楊 イ翔・廣田 寿男・紙屋 雄史 (早稲田大学)
佐藤 圭峰 (マツダ)

022 鋼製角形リチウムイオン電池セルケースの類焼性評価

川本 浩輔・後藤 靖人 (日本製鉄)
永田 辰夫 (日鉄テクノロジー)

[9:30~11:10]

90 空力

Aerodynamics

座長: 大島 宗彦 (日産自動車)

023 重量車の空力性能を飛躍的に向上させるコンセプト形状の提案 -車両全体形状の最適化-

川野 大輔 (大阪産業大学)
飯干 壮馬・小川 孝幸 (大阪産業大学大学院)

024 北京パラリンピック2022向けチェアスキーの空力性能開発

岩脇 彩香・船橋 和樹・見田 達哉・小林 優子 (トヨタ自動車)

025 ミニバン車両を対象とした空力性能サロゲートモデル構築の検討

田中 博・石黒 勇哉・天野 恵子 (トヨタシステムズ)
駒村 達哉 (トヨタ車体)

026 低圧サブクール条件下における沸騰熱伝達予測解析モデルのパラメータ検討

田中 啓貴・佐藤 隆哉・大山 武士 (デンソーテクノ)
浜地 志憲・時谷 政行 (核融合科学研究所)
辻 義之 (名古屋大学大学院)

[12:10~13:25]

91 CFD

CFD

座長: 野口 泰 (トヨタ自動車)

027 OpenFOAMによるガス燃料噴射における不足膨張噴流の解析

永岡 真・真銅 大樹・岨 宙輝・瀧口 寛太 (大阪産業大学)

028 分離法を用いたエンジン実稼働時の排気気流音予測技術の構築

鶴本 徹・石原 教示・廣部 敏之・土路生 修 (マツダ)
中村 直樹・新川 貴大 (ヒロテック)

029 アイドリング時の部品温度予測及び熱源影響度解析の手法構築

森田 裕貴・石川 皓一・高村 宏行 (三菱自動車工業)
和知 伶於 (三菱自動車エンジニアリング)
王 宗光 (三菱自動車工業)

[14:05~15:45]

92 歩行者 - 自動車インタラクション

Pedestrian-Vehicle Interaction

座長: 小竹 元基 (東京科学大学)

030 交通参加者数の増減に対応可能な歩行者・ドライバの行動モデルの構築とシミュレーション

坂 優樹・渡邊 融・奥田 裕之・鈴木 達也 (名古屋大学)

031 接近する車両の列に対する歩行者の横断判断の解析

山口 拓真・西澤 智恵子・伴 和徳 (トヨタテクニカルディベロップメント)

032 歩行者シミュレータにおける通信遅延のずれ違い行動への影響

山口 拓真 (トヨタテクニカルディベロップメント)
奥田 裕之・鈴木 達也 (名古屋大学)
小林 栄介・伴 和徳 (トヨタテクニカルディベロップメント)

033 実環境における横断歩道接近車両に対する歩行者の信頼度推定 (第1報)

森山 千聡・浜本 拓也・栗 達 (福岡大学)
平岡 敏洋 (日本自動車研究所)
小野 晋太郎 (福岡大学)

橋

【9:30~12:10】

93 振動騒音乗り心地 I

Vibration, Noise, Ride Quality I
座長: 杉山 康二 (スズキ)

034 エンジンブロック合わせ面を考慮したシミュレーションモデルの提案

高橋 菜月・三上 真人 (山口大学大学院)

035 パワープラント共振を考慮したモータ始動トルクコントロールによる2モータハイブリッドエンジン始動振動性能の向上

渡辺 賢 (本田技研工業)
田原 孝一・北山 知寛 (オートテックジャパン)

036 CVT搭載4輪駆動車のトーションナルダンバ適用によるNVH性能とAWD性能の向上

福留 弘幸・山下 覚嗣・藤田 純・手塚 朋彦 (本田技研工業)

037 トランスミッションユニットにおける音・振動計測の設備間機差の要因解析と適正な治具仕様の決定手法確立

永峯 利樹・日下部 卓也・正 浩志・不破 稔夫・高瀬 一樹 (トヨタ自動車)

038 R-S連成原理によるプラネタリギヤノイズ解析

萱野 将俊・新谷 啓行・小川 祐則 (エステック)

039 ジェネレーティブデザインを活用したディーゼルエンジンのギヤ構造最適化

山岸 誠弥・岡崎 一也・石川 泰裕・山下 健一 (いすゞ中央研究所)

【13:10~15:50】

94 振動騒音乗り心地 II

Vibration, Noise, Ride Quality II
座長: 市川 佳 (本田技研工業)

040 Tire Pass by Noise Prediction Model with Tire Structure Data and Pattern Image

Yonghun Kim・Jonghun Seo・Kibum Kim (Hankook Tire and Technology)

041 路面性状を考慮したタイヤパターンノイズ予測について

佐久間 孝人・玉田 良太・白石 正貴 (住友ゴム工業)

042 トレッドブロック剛性を用いた加速トルク負荷時のタイヤ/路面騒音の簡便な推定法

跡部 哲士 (日本ミシュランタイヤ)
近藤 隆 (トヨタ自動車)
齊藤 由典 (日本ミシュランタイヤ)
駒田 匡史 (トヨタ自動車)

043 伝達関数合成法を用いた多目的最適化手法によるロードノイズ低減サスペンションの開発

小堀 正樹・塩崎 弘隆・青山 浩生・杉浦 優希 (三菱自動車工業)

044 車軸動荷重に寄与するタイヤモードの実験的同定

山田 宏典・阿部 啓介・佐藤 直人・田中 潤 (SUBARU)

045 車外騒音予測のための加速を考慮したタイヤ/路面騒音モデル構築

柳林 愛夢 (神奈川大学大学院)
白橋 良宏・栗原 海 (神奈川大学)
和田 将行 (日産自動車)
山崎 徹 (神奈川大学)

【16:30~18:10】

95 音質評価

Sound Quality
座長: 多田 寛子 (本田技研工業)

046 自動運転時と能動運転時の車内音印象の違いについて

入江 悠大・岡林 尚樹・吉田 準史 (大阪工業大学)

047 音響マルチパラメータを用いたニューラルネットワークによる自動車走行音の特徴量抽出

大島 遙汰・麻生 海 (中央大学大学院)
田辺 総一郎・戸井 武司 (中央大学)

048 人の認知処理を取り入れたエンジン動作点最適化の検討 (第2報) -運転操作中のエンジン騒音に対する認知処理傾向の日米比較-

長江 新平・山中 高章・榎本 俊夫 (日産自動車)

049 ガタツキや擦れによる異音の自動評価システム開発

米森 一貴・土淵 将輝・山中 高章・徳永 佳也・倉見 洋平・久米 孝行 (日産自動車)

菖

【9:30~11:35】

96 自動車の運動と制御 I

Vehicle Dynamics and Control I
座長: 勝山 悦生 (トヨタ自動車)

050 車体スリップ角低減に着目した後輪操舵システム

福川 将城・土屋 義明 (アイシン)
藤田 好隆 (トヨタ自動車)
山本 拓哉 (アイシン)

051 サスペンションの上下摩擦が車両平面運動に及ぼす影響

田中 歩武・芝端 康二・山門 誠・山本 真規・安部 正人・狩野 芳郎 (神奈川工科大学)

052 ロール運動と平面運動の連成の解析

松浦 永治・酒井 英樹 (近畿大学大学院)

053 ロール感の定量評価

吉岡 祐至・坂本 圭・中原 淳 (本田技研工業)

054 ピッチ挙動の制御による旋回感の向上

大久保 直人・柳 貴志 (本田技研工業)

【12:35~15:15】

97 自動車の運動と制御 II

Vehicle Dynamics and Control II
座長: 服部 義和 (豊田中央研究所)

055 車両運動力学に基づいたロール軸周りの車体ねじり剛性のモデル化と解析パラメータに関する検討

小林 一景・吉田 郁也・傅 李汀・江橋 雄介・山田 颯人・黒田 純平 (東海大学)
加藤 太朗 (東京工科大学)
遠藤 文人 (福岡工業大学)
加藤 英晃・成田 正敬 (東海大学)

056 タイヤのトレッドプロファイルとコーナリング特性の関係

豊島 貴行 (ホンダ・レーシング)
樋口 英生 (本田技術研究所)
松澤 俊明・穂高 武・酒井 智紀 (本田技研工業)

057 2入力2出力トルクベクタリング装置を用いて旋回軌跡を考慮した電動車両用スリップ制御

高橋 亮太・澤瀬 薫・高橋 直樹 (三菱自動車工業)
布施 空由・藤本 博志 (東京大学)

058 電動駆動装置と摩擦制動装置の応答差に着目したロール量低減手法

豊田 博充 (東京大学 / 三菱自動車工業)
 阮 平明・永井 栄寿・藤本 博志 (東京大学)
 澤瀬 薫 (三菱自動車工業)

059 プロペラシャフト方式AWDの内部循環トルクとばね上車両挙動への影響

小西 伸哉 (トヨタ自動車)

060 内傾機構を有するパーソナルモビリティビークル (PMV) の非平坦路における動的運動性能解析

金子 哲也・周 俊朗・北澤 章平 (大阪産業大学)
 原口 哲之理・景山 一郎 (日本大学)

069 運転の楽しさの感性評価手法開発と大型ドライビングシミュレータを用いた検証

青木 匠 (上智大学大学院)
 竹原 昭一郎 (上智大学)

田中 克則・藤田 裕幹・大西 孝一 (日産自動車)

070 移動空間の体験価値創出のための感性指標化

佐久間 文・野崎 浩寿・山本 悠・大関 佳子
 (住化分析センター)

071 実車環境下での生理指標を用いた乗員の不安状態推定

青木 勇太 (本田技研工業)
 今井 友裕・塩野 正光 (本田技術研究所)

桜1

【9:30~12:10】

98 高齢ドライバ

Elderly Driver

座長: 佐藤 稔久 (産業技術総合研究所)

061 ペダル踏み間違いによる車両単独事故の統計データ分析

加藤 洋子・松井 靖浩・阿部 晃大・関根 道昭
 (自動車技術総合機構)

062 高齢ドライバの視野訓練効果に対する運転パフォーマンス-運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究 (43)-

平野 昭夫・青木 邦友 (名古屋大学)
 山下 和彦・堀田 英則・恩田 和征 (スズキ)
 名切 末晴 (名古屋大学)
 稲上 誠 (群馬大学)
 岸 浩司・米川 隆・青木 宏文 (名古屋大学)

063 動的握力解析による高齢ドライバ運転能力評価の取り組み

真境名 琉馬・伊藤 安海・山田 隆一・内藤 凌靖・
 徐 琴・野中 卓志・本多 歩・鍵山 善之 (山梨大学)
 田中 勇樹 (群馬大学)
 根本 哲也 (山梨大学)

064 頭部動作による運転評価システムと高齢ドライバへの行動変容効果の検討

吉原 佑盛 (名古屋大学)
 田辺 弘子 (北海道大学大学院)
 Nihan Karatas・金森 等・原田 あすか (名古屋大学)
 小島 基資・真鍋 周平 (トヨタ自動車)
 田中 貴紘 (名古屋大学)

065 加齢による身体図式の変化がペダル操作に及ぼす影響の検討

細川 崇・田川 傑 (日本自動車研究所)
 平松 真知子・前 博行 (日本自動車工業会)

066 加齢によるペダル操作の変化と運転への影響 (第3報)

-高齢運転者にとって操作しやすいペダルの検討-
 平松 真知子・川野 勉・加藤 由衣・
 海老名 亮彦・佐久間 壮 (日産自動車)

【13:10~15:15】

99 ドライバ感性

Driver Sensibility

座長: 栗谷川 幸代 (日本大学)

067 自動車運転ガイダンスにおけるクロスモーダルの効果検証

鴨田 望由 (上智大学大学院)
 大友 貴史・坂本 秀樹 (アルプスアルパイン)
 竹原 昭一郎 (上智大学)

068 スイッチ操作感触の心理量定量化モデル構築 (第1報)

大友 貴史 (アルプスアルパイン)
 鴨田 望由 (上智大学大学院)
 坂本 秀樹 (アルプスアルパイン)
 竹原 昭一郎 (上智大学)

【15:55~18:00】

100 ドライバ快適性

Driver Comfort

座長: 平尾 章成 (芝浦工業大学)

072 自動運転時の制動における感性評価と身体挙動の関係

竹原 昭一郎 (上智大学)
 松岡 正憲 (アドヴィックス)

073 運転シートの快適性評価に車室内空間における視覚情報が与える影響

鎌江 遼・古田 真将 (京都工芸繊維大学大学院)
 北川 哲也・古舞 隆司 (富士シート)
 西崎 友規子 (京都工芸繊維大学)

074 筋骨格シミュレータを用いた疲労低減姿勢のためのシート因子の最適化と検証

吉田 遼太郎・岡本 真也・福田 悠人 (群馬大学)
 岩瀬 勉・香西 俊彦 (群馬大学 / SUBARU)
 中沢 信明 (群馬大学)
 坂本 雅昭 (高崎健康福祉大学)
 内形 恭平・伏見 輝・半田 昌巳 (SUBARU)

075 大型車両における車室内空気質評価法の検討と確立

-機器分析による大型バス空調機器のVOCs計測-
 内山 一寿 (東海技術センター)
 城井 啓吾 (ジェイ・バス)
 菅 勝博・木津 拓磨 (いすゞ自動車)
 岩淵 七重 (エスベック)
 松井 秀親・丹羽 啓誌 (東海技術センター)
 達 晃一 (いすゞ自動車)

076 公共交通の室内環境の見える化に関する基礎検討

坂口 淳 (新潟県立大学)
 篠原 直秀 (いすゞ自動車)
 達 晃一 (産業技術総合研究所)

桜2

【9:30~11:10】

101 自動運転・運転支援 I

Automated Driving and Advanced Driver Assistance I

座長: 杉町 敏之 (東京都市大学)

077 次世代車線変更支援システムによるドライバー負荷軽減効果の評価

富川 翔英・新藤 早紀 (本田技研工業)

078 機械学習の知見に基づいたルールベースモデルによる合流位置予測と実車検証

高島 裕太・梅田 拓・鶴生 知輝・
 大曲 祐子・一杉 和夫 (三菱電機)

079 注意散漫なドライバに対する緩減速による衝突回避支援

新岡 琢也・山口 祐剛・大庭 吉裕 (本田技研工業)

080 車線逸脱防止とハブティクスによるリスク伝達を両立するLKA

枝元 祥馬・木村 秀司・田村 勉・Robert Fuchs
 (ジェイテクト)

【12:10~13:50】

102 自動運転・運転支援 II

Automated Driving and Advanced Driver Assistance II

座長：奥田 裕之 (名古屋大学)

- 081 高速域を対象とする自動車の遠隔操縦における操縦者の運転特性の評価に関する研究
平塚 旭 (東京都市大学大学院)
古郡 直樹・杉町 敏之・櫻井 俊彰 (東京都市大学)
郭 鐘聲 (拓殖大学)
須田 義大 (東京大学)
- 082 モデル予測制御による遠隔型自動運転システムの安定性向上
坂岡 恵美・井上 豪・須田 理央 (トヨタ自動車)
- 083 車載カメラ画像により移動位置の指示と移動量の推定を行う遠隔操作支援システムに関する研究
宮嶋 優 (産業技術総合研究所/東京理科大学)
加藤 晋 (産業技術総合研究所)
伊丹 誠 (東京理科大学)
- 084 走行環境の雑音等を考慮した緊急車両のサイレン音検知手法の研究
柳生 諒 (産業技術総合研究所/東京理科大学)
加藤 晋 (産業技術総合研究所)
伊丹 誠 (東京理科大学)

【14:30~16:10】

103 自動運転・運転支援 III

Automated Driving and Advanced Driver Assistance III

座長：加藤 晋 (産業技術総合研究所)

- 085 カメラとLiDARのフュージョンによる地図ベースの路面標示劣化検出法の開発
倉元 昭季 (東京科学大学)
柳瀬 龍・米陀 佳祐・菅沼 直樹 (金沢大学)
- 086 自動運転の軌道生成に用いる障害物の予測軌道の誤差にロバストな衝突リスクマップ
笠井 勇希・反町 一博・渡邊 暢浩・吉内 航・林田 宣浩 (いすゞ中央研究所)
- 087 複数の自己位置推定技術の融合に向けた地図間の座標系整合技術
垣見 亮磨・汐月 大志 (トヨタ自動車)
- 088 様々な諸元を持つ車両への適用を考慮したデータ駆動型自動運転プランナ
伊藤 章 (愛知工業大学)
金城 健・向家 研太・浅田 祐樹 (デンソー)

大ホール

【9:30~11:10】

104 ガソリンエンジン I

Gasoline Engine I

座長：丸田 薫 (東北大学)

- 089 質量燃焼割合50%クランク角度と指圧波形中の低次周波数成分との関係
長島 慶一 (本田技術研究所)
土屋 一雄 (明治大学)
- 090 筒内直接噴射式火花点火機関における筒内流動を想定した条件下での壁面衝突噴霧特性-気流流速および噴射圧力が液膜形成に与える影響-
石黒 智大・松田 大 (同志社大学大学院)
松村 恵理子・千田 二郎 (同志社大学)
原口 茂則・佐藤 義久 (本田技研工業)

- 091 過給ガソリン機関の高回転高負荷運転時に発生するノッキングの解析
曾 昌志・窪山 達也・森吉 泰生 (千葉大学)

- 092 火花点火エンジンにおける燃焼特性が筒内圧力振動に及ぼす影響
窪山 達也・江澤 成毅・本郷 樹希・森吉 泰生 (千葉大学)

【12:10~14:15】

105 ガソリンエンジン II

Gasoline Engine II

座長：長沼 要 (金沢工業大学)

- 093 SIエンジンの混合気分布がHC種生成に及ぼす影響
堀 隼基・吉岡 直希 (マツダ)
山本 啓介 (広島大学)
本田 雄哉・河野 通治・藤川 竜也 (マツダ)
山川 正尚・三好 明 (広島大学)
- 094 空燃比センサ上に生成するデポジットの生成因子の明確化
大草 見斗・古谷 健太・吉田 一帆・田中 光太郎 (茨城大学)
戸辺 祥太・石坂 浩大・長谷島 丞・北川 哲夫・小野 雅広 (SUBARU)
- 095 1次元エンジンモデルを活用した実機レス適合
吉木 一秀・刀根 裕彰・勝浦 章裕・福田 英 (本田技研工業)
- 096 電動ウォーターポンプを用いたガソリンエンジン向け極低流量冷却水制御システムの研究
小出 景二郎・村上 貴史・吉田 豊・菅沼 将洋・佐々木 直人 (本田技研工業)
- 097 ガソリンエンジンにおける排気管内ポスト酸化現象の解明とモデリング検証
石川 輝明・窪山 達也・森吉 泰生 (千葉大学)

【14:55~16:10】

106 ガスエンジン

Gas Engine

座長：森吉 泰生 (千葉大学)

- 098 水素エンジン搭載重量車の実証試験に基づく潤滑油中の水分量に関する研究
檜山 大輔・本宮 一稀 (東京都市大学)
小野寺 康 (ENEOS)
山浦 卓也 (フラットフィールド)
菊原 浩司 (早稲田大学)
長沼 要 (金沢工業大学)
伊東 明美 (東京都市大学)
- 099 実機試験と数値計算に基づく水素エンジン向けピストンリング仕様の検討
佐々木 竜一・小池 信也・久賀 雄介・押見 圭一・望月 和也・白井 美幸樹 (リケン/リケンNPR)
伊東 明美 (東京都市大学)

100

Combustion Characteristics of Blended CH₄-H₂ in Pre-Chamber Engines using Rapid-Compression Expansion Machine Experiments and 3D-CFD Kinetics Simulations

Yixin Feng · Kei Morita · Ryuta Nakao · Ratnak Sok · Jin Kusaka (Waseda University)

白檀 1

[9:30~11:35]

107 最適設計

Design Optimization

座長：櫻井 俊彰 (東京都市大学)

101 FMQAを用いた複数車種の車体構造同時設計最適化

近藤 俊樹・小平 剛央 (マツダ)
源 勇気 (Fixstars Amplify)

102 荷重伝達U解析の動的可視化手法の開発

小平 剛央・岡本 定良・銀持 寛正・本田 正徳 (マツダ)

103 Optimizing Driver Seat Comfort using Vehicle Package Factors

Sun Woo Choi (Hyundai Motor)

104 機能集約とテスト再利用性を両立するアーキテクチャ構築のためのECU向け最適機能配置法

林 孝明・今西 裕人 (日立製作所)
前濱 宏樹・吉田 義幸・石田 良介 (日立Astemo)

105 A Study on the Development of Optimum Body Structure for Low Entry BEV using 1D Beam Model

Gyuhee Kim・Jung Hun Choi・Ji Hoon Moon・
Hong Suk Chang (Hyundai Motor)

[12:35~14:15]

108 充電・給電

Charging/Power Supply

座長：真島 隆司 (IHI 検査計測)

106 走行中ワイヤレス給電の設置と周辺環境要因による特性変化

勝谷 仁・星野谷 武・高橋 健一郎 (本田技術研究所)

107 商用車における車載太陽光発電システムの実現可能性に関する研究 (第2報)

-シミュレーション計算による太陽光発電システムの車載効果の見積もり-

裴 帥・彭 エイケン・小林 王義・
廣田 壽男・紙屋 雄史 (早稲田大学)
水野 英範・大関 崇 (産業技術総合研究所)

108 太陽光発電システム搭載EVの有用性と課題分析

水野 英範・棚橋 克人・大関 崇 (産業技術総合研究所)

109 150kW級のBEV充電時におけるEMC試験の検討

森 晃 (トヨタ自動車)

[14:55~16:35]

109 システム設計

System Design

座長：平野 覚 (日野自動車)

110 電気自動車の統合熱管理システムの開発トレンドと比較分析方法論の提案

Hosik Lee・Sukjoo Kim・Chiheon Song・Byungsoon Min
(TENERGY)

111 CO₂冷媒をxEV用モータとバッテリーの潤滑と熱管理に活用したエネルギー損失低減の研究

堀端 頌子・宮内 勇馬 (マツダ)

112 充電機能を統合した電気自動車用eAxleの研究

久保田 芳永・中富 奏明・轟 拓海・内藤 直也・
梓沢 慶介・大矢 聡義 (本田技術研究所)

113 インホイールモータ車両のばね下の機械的伝達特性と制御の同時最適設計

杉本 典弘 (東京大学/デンソー)
永井 栄寿・清水 修・藤本 博志 (東京大学)
石黒 裕作・桑山 勲 (ブリヂストン)

白檀 2

[9:30~11:35]

110 金属材料 I

Metal Materials I

座長：市川 裕士 (東北大学)

114 薄鋼板の引張負荷状態における延性き裂進展特性評価法

畑本 麻斗・鳥貫 広志 (日本製鉄)

115 赤外線熱弾性法による重ねすみ肉溶接継手の疲労強度評価

上田 秀樹・牧野 泰三・白水 浩 (日本製鉄)
田中 嶺至 (日鉄テクノロジー)

116 ステンレス鋼板の疲労下限界における引張および曲げ負荷の影響

王 暁光 (東京濾器)

117 高張力鋼板を母材としたスポット溶接引張せん断継手の疲労限度向上 (第1報) -単一過大荷重による疲労限度の向上-

岡部 顕史 (日本大学)
伊藤 達也 (日本大学大学院)
富岡 昇 (日本大学)

118 高張力鋼板を母材としたスポット溶接引張せん断継手の疲労限度向上 (第2報) -有効ひずみ範囲による疲労寿命評価-

伊藤 達也 (日本大学大学院)
富岡 昇・岡部 顕史 (日本大学)

[12:35~15:15]

111 金属材料 II

Metal Materials II

座長：青木 孝史朗 (芝浦工業大学)

119 鋼板製電池パックコンセプトの開発 (第1報)

-アンダーカバーを利用した荷重伝達構造の検討-

宮澤 貞雄・仲村 宗起・Artur Rekets・渡辺 憲一
(神戸製鋼所)

120 鋼板製電池パックコンセプトの開発 (第2報)

-液圧プレスをを用いた複雑形状クロスメンバの成形-

仲村 宗起・宮澤 貞雄・Rekets Artur・渡辺 憲一
(神戸製鋼所)

121 1470MPa級高強度鋼板部品の遅れ破壊防止技術開発

小針 健太郎・石黒 和樹 (スズキ)
本多 陽介・洪江 隆治 (ペルソニカ)
西島 進之助・野崎 貴行 (日本製鉄)

122 4点曲げ試験片による薄鋼板の遅れ破壊評価試験方法

-超高強度薄鋼板の耐遅れ破壊特性に及ぼす塗装後焼付け処理の影響-

戸畑 潤也・木村 英之・松木 優一・新宮 豊久・
池田 幸平・松原 和輝・友澤 方成 (JFE スチール)

123 車体衝突における薄鋼板部品のエッジ部破断予測手法

田口 裕樹・濱田 和幸・橘 美枝・鎮西 将太
(神戸製鋼所)

124 熱マネジメント部品を想定したアルミニウムとステンレス鋼の熱交換性評価

林 篤剛・濱田 純一 (日鉄ステンレス)
田母神 剛・大西 晶 (日鉄テクノロジー)

[15:55~17:35]

112 金属材料 III

Metal Materials III

座長：樽井 大志 (日産自動車)

- 125 アルミリサイクル合金の完全循環技術に関する研究
 若林 亮・増山 靖史 (本田技術研究所)
 舟田 宏明 (ホンダトレーディング)
 里中 真一・加藤 智士・佐竹 孝光
 (ホンダトレーディングアルミニウム)
- 126 アルミニウム合金押出材の軸圧壊特性に対するクラッシュビード成形時の加工ひずみの影響
 竹中 峻・山川 大貴・橋本 成一 (神戸製鋼所)
- 127 すべり軸受用Al-Sn-Si合金の潤滑摩耗機構の解明
 佐橋 潤・本田 知己・今 智彦 (福井大学)
- 128 リード線接合はんだにおけるS-N曲線を用いた寿命予測技術の構築
 酒井 駿佐・古川 卓史・青柳 利枝・桐生 大輔
 (山田製作所)
 山崎 崇 (山田車用品研究開発)

会議室 1+2

[9:30~12:10]

113 安全関連および将来技術

Safety and Future Engineering

座長：関根 康史 (福山大学)

- 129 Development of a Functional Safety Test Environment for Steer-by-Wire Systems Using Vehicle-in-the-Loop Simulation
 Seonghun Kim・Seungmin Kwon・Yong-Sub Yi・Hyoungjun Ahn・Giin Jang・Hanjun Cho・Minwoo Han (Hyundai Motor)
- 130 非線形動力学に立脚した農用トラクタのアクティブ安全手法-トラクタシミュレータによる転覆メカニズムの可視化-
 酒井 憲司 (東京農工大学)
- 131 乗合バスの車内人身事故につながる車内状況に関する研究
 加藤 千陽・廣田 哲也・澤田 武士・中居 利成 (東海理化)
 内村 祐太・小杉 直・岩田 貴 (川崎鶴見臨港バス)
- 132 ガウス過程を活用したスポット溶接強度の推定およびその効率的データ拡充手法の研究
 赤木 大誠 (広島大学大学院)
 奥本 悠季・内藤 昂・小島 宏介 (マツダ)
 田中 義和 (広島大学大学院)
- 133 Isogeometric解析を用いたマルチステップによる形状最適化手法の提案
 星野 瑞希 (山梨大学)
 有本 慎一・川原 康熙 (トヨタ自動車)
 古橋 輝一・野口 恭兵・横山 優太・杉山 裕文・岡澤 重信 (山梨大学)
- 134 タイヤ空気圧モニタリングシステムのためのタイヤ組込摩擦発電機の開発
 谷 弘詞・小金沢 新治・川田 将平・呂 仁国 (関西大学)

会議室 3

[9:30~11:10]

114 VOC I

VOC I

座長：尾関 義一 (AGC)

- 135 国内初BEV路線バスの換気性能
 達 晃一 (いすゞ自動車/産業技術総合研究所)
 篠原 直秀 (産業技術総合研究所)
 坂口 淳 (新潟県立大学)
 金 勲 (国立保健医療科学院)
 鍵 直樹 (東京工業大学)
- 136 公共交通機関車内における中性能フィルター導入による粒子低減効果および捕集粒子の同定
 篠原 直秀 (産業技術総合研究所)
 橋本 一浩 (エフシージー総合研究所)
 坂口 淳 (新潟県立大学)
 達 晃一 (いすゞ自動車)
 金 勲 (国立保健医療科学院)
 西谷 崇 (日本バイリーン)
 高見 健人 (東洋紡エムシー)
- 137 qNTAに基づく車室内環境に含まれる化学物質の網羅的リスクスクリーニング手法の検討
 徳村 雅弘・酒井 颯大・榎本 剛司 (静岡県立大学)
 達 晃一 (静岡県立大学/いすゞ自動車)
 篠原 直秀 (産業技術総合研究所)
 牧野 正和 (静岡県立大学)

- 138 パッシブサンプラーによる車室内VOCの定量評価(第2報)
-2-エチル-1-ヘキサノールの定量評価の検討-
星野 邦広 (ENV サイエンストレーディング)
達 見一 (いすゞ自動車)
徳村 雅弘 (静岡県立大学)

【12:10~13:50】

115 VOC II VOC II

座長:青木 恒 (SUBARU)

- 139 車室内のVOC削減・管理活動
城井 啓吾・賀長 正直・篠原 司 (ジェイ・バス)
達 見一 (いすゞ自動車)
篠原 直秀・岩井 彩 (産業技術総合研究所)
徳村 雅弘 (静岡県立大学)
星野 邦広 (ENV サイエンストレーディング)
臼井 信介 (カネカテクノロジー)
- 140 ガスクロマトグラフィー質量分析法の代替キャリアガス検討
(第2報)
-ヘリウム供給不足に対応したTD-GC/MSによる車室内空気
質の分析方法-
達 見一 (いすゞ自動車)
中村 貞夫・芹野 武 (アジレントテクノロジー)
星野 邦広 (ENV サイエンストレーディング)

141 Prediction of the Quantity of Vapor Displaced into the Canister during Automobile Refueling

-Prediction Formula for Vapor Displacement during
Refueling-

Masanori Sakurai (Nissan Motor / Kanagawa University)
Yuji Yamada (Nissan Motor)
Hiroyuki Ito・Yuji Nakanishi・Toru Yamazaki
(Kanagawa University)

- 142 車室内空気環境の見える化に資するガスセンサ評価法の基礎
検討
道志 智・山下 怜子・坂井 比奈子・堀口 結以
(大阪産業技術研究所)
篠原 直秀 (産業技術総合研究所)
達 見一 (いすゞ自動車/産業技術総合研究所)

会議室 4

【9:30~11:35】

116 熱・流体技術 I

Thermal and Fluid Engineering I

座長:古畑 朋彦 (群馬大学大学院)

- 143 Fine-Tuningを活用した熱境界サロゲートモデルの効率的な改
良手法の開発
下川 智史・上村 充範・川口 則雄・
高橋 政克・餅原 隆浩 (トヨタ自動車)
- 144 オイルミストの油膜衝突における「吸収」と「跳ね返り」について
伊東 颯登・西野 耕一・石村 美紗 (横浜国立大学)
中島 聖・西村 真人・木村 優介・中村 和博 (マツダ)
- 145 ギヤポンプの容積効率向上メカニズムの解析
羽柴 隆志 (SOKEN)
大見 将章・釜田 聖 (アドヴィックス)
- 146 R-1132(E)混合冷媒の安定性評価
臼井 隆・後藤 智行・山田 康夫・吉村 崇・
尾崎 太一・井上 智仁・根岸 泰隆 (ダイキン工業)
- 147 モータ駆動システムにおけるアーク放電現象のモデル化と損失
が冷媒に及ぼす影響の検討
長井 謙悟・大水 耀太・渋谷 賢佑 (名古屋大学)
臼井 隆・根岸 泰隆・後藤 智行 (ダイキン工業)
重松 浩一・今岡 淳・山本 真義 (名古屋大学)

【12:35~14:15】

117 熱・流体技術 II

Thermal and Fluid Engineering II

座長:座間 淑夫 (群馬大学大学院)

- 148 次世代モビリティにおける暖房性能・EV航続距離両立技術開発
-エアカーテン技術の開発-
重田 駿輔・島田 喜久・島内 隆行 (トヨタ自動車)
- 149 気流拡散抑制技術による薄型空調レジスタの開発
山岡 潤・酒井 雅晴・関 加夫里・藤井 貴央 (デンソー)
- 150 電動駆動車の暖房電力最小化に向けた最小換気量算出ツ
ール開発および最小換気量の数値化
-換気量調整方法に対する考察-
栗原 将人・吉浪 謙・山縣 康一・大島 宗彦・
田尻 政義・石川 俊一 (日産自動車)
- 151 熱伝達モデルによるシートヒーター性能予測技術開発
小野 泰宏・安達 伊吹 (トヨタ紡織)

橋

【9:30~11:35】

118 振動騒音乗り心地 III

Vibration, Noise, Ride Quality III

座長:見坐地 一人 (日本大学)

- 152 モジュラーデザインを想定したオフロード車両完成車でのコンポー
ネントTPA
中川 宣雄・堀江 亮汰・池上 聡一郎・岡崎 琢朗・
阿部 倫大・中川 修一 (ヤンマーホールディングス)
- 153 実稼働感度解析を用いた構造音響連成系の応答改善
橋場 嶺 (日産自動車)
吉村 卓也 (東京都立大学)
- 154 自動車車体の制振性を向上する質量配置最適化
揚場 遼・樋貝 和彦・塩崎 毅 (JFE スチール)
- 155 FEMを用いた変位加振による振動応答エネルギー最小化の板
厚変動による構造最適化に関する研究
黒田 勝彦 (長崎総合科学大学)
- 156 熱可塑性ガラス繊維複合材料を用いた車ドアパネルの制振軽
量化技術
胡 月 (フォスター電機)
左 亦根 (帝人)
笹島 学・内田 善照 (フォスター電機)

【12:35~15:15】

119 振動騒音乗り心地 IV

Vibration, Noise, Ride Quality IV

座長:森田 英憲 (トヨタ自動車)

- 157 MBDを活用したPBN (Pass-By Noise)モデル構築(第1報)
-UN R51-03 PBN走行モードに対応するHEV 1Dシステムモ
デルの構築-
岩瀬 裕夢・遠藤 剛・中澤 信太・
歳實 剛・緒方 健一郎 (本田技研工業)
松本 淳也 (両毛システムズ)
- 158 部品間接触を考慮した電動PWTノイズ予測手法
山内 亮佑・浅原 康之 (日産自動車)
前田 崇・文挾 彰太・坂本 賢生 (エステック)
- 159 板ばねを用いた電動コンプレッサの防振機構
林 和宏・鈴木 健了・内田 和秀・山崎 泰正 (SOKEN)
上田 元彦 (デンソー)

- 160 ダクト付き下向きスピーカを用いた接近通報装置の車内音低減効果検証
宮田 祐直・松岡 英樹・田川 博樹 (本田技研工業)
- 161 温度依存性を考慮した、積層防音材設計の音響特性最適化に関する研究
三木 達郎 (ニチアス)
見坐地 一人・河野 朱颯・高橋 亜由美 (日本大学)
小野寺 正剛 (ニチアス)
- 162 基盤モデル活用による乗り心地予見制御の検討
山田 一二・加藤 彰・永井 陽平・三好 健太 (アイシン)

萩

【9:30~11:10】

120 **タイヤ・二輪車の運動と制御**
Dynamics and Control of Tires and Motorcycles
座長：中原 淳 (本田技研工業)

- 163 タイヤ・路面間の連続摩擦特性計測に関する研究
-積雪状態における一般路の μ -s特性の計測と評価-
景山 一郎 (先進路面摩擦データベース研究組合/日本大学)
渡辺 淳士・栗谷川 幸代 (日本大学)
原口 哲之理 (先進路面摩擦データベース研究組合/日本大学)
金子 哲也 (大阪産業大学)
西尾 実 (アブソリュート)
- 164 タイヤ・路面間の連続摩擦特性計測に関する研究
-環境情報と路面摩擦特性の関係-
渡辺 淳士・栗谷川 幸代 (日本大学)
景山 一郎・原口 哲之理 (日本大学/先進路面摩擦データベース研究組合)
金子 哲也 (大阪産業大学)
西尾 実 (アブソリュート)
- 165 二輪車の空気力学的特性がウィーブモードの安定性に及ぼす影響の解析 -最近の車両諸元を用いた計算-
吉野 貴彦・原岡 怜也 (久留米工業大学)
植木 幹人・矢部 昇 (ヤマハ発動機)
片山 硬 (久留米工業大学)
- 166 対向全天球カメラによる二輪車の位置計測
平澤 順治 (茨城工業高等専門学校)

【12:10~14:15】

121 **エンジン数値解析**
Numerical Analysis of Engine
座長：森井 雄飛 (東北大学)

- 167 LESによるガソリン機関のサイクル間変動解析 (第1報)
伊藤 貴之・松岡 正紘 (日本自動車研究所)
安達 龍 (SUBARU)
高林 徹 (本田技研工業)
- 168 LESによるガソリン機関のサイクル間変動解析 (第2報)
松岡 正紘・伊藤 貴之 (日本自動車研究所)
安達 龍 (SUBARU)
高林 徹 (本田技研工業)
- 169 マルチツールをオンライン連成するCo-Simulation環境の構築 (第4報) -サーマルマネジメント制御最適化に向けたモデル粒度移行プロセスの検討-
緒方 健一郎・小出 景二郎・久保田 俊一・武田 真明・鈴木 雄介・歳實 剛・中迫 聖也 (本田技研工業)
菅又 遼平・齊藤 光宣 (本田技術研究所)
- 170 マルチツールをオンライン連成するCo-Simulation環境の構築 (第5報) -エンジン冷却水温度の予測精度向上に向けたサーマルプラントモデルの改良-
中迫 聖也・小出 景二郎・緒方 健一郎 (本田技研工業)

- 171 大量EGR機種における過渡空気量推定モデルの改善
中村 敏之・勝浦 章裕・堤 優二郎 (本田技研工業)

桜1

【9:30~11:35】

122 **HMI**
HMI
座長：恩田 和征 (スズキ)

- 172 自動運転マーカーランプの見え方に関する屋内評価実験
阿部 晃大・加藤 洋子・関根 道昭・青木 義郎 (自動車技術総合機構)
- 173 車室内情報提供のための動画像と静止画像の比較
-V2Xシステムを対象にした視覚表示の検討-
大谷 亮・本間 亮平・宇田川 琴江・山口 伊織 (日本自動車研究所)
阿部 正明 (日本自動車工業会)
- 174 不完全V2X環境下における視線移動型補助モニタの有用性評価
飛永 祐大・田中 良幸 (長崎大学)
- 175 AR-HUDの経路誘導メタファの特徴がドライバーの方向判断に与える影響
小林 大輝 (慶應義塾大学大学院)
丹生 和詩・大門 樹 (慶應義塾大学)
中野 信之・犬飼 文人・田中 彰・芝田 忠司 (パナソニックオートモーティブシステムズ)
長井 大輔 (パナソニック ITS)
- 176 左右連続で視線誘導する手がかり刺激の交差点左折路面の横断者確認への適用
井 尊秀 (成蹊大学大学院)
竹本 雅憲 (成蹊大学)

桜2

【9:30~11:10】

123 **自動運転・運転支援 IV**
Automated Driving and Advanced Driver Assistance IV
座長：大前 学 (慶應義塾大学)

- 177 市街地自動運転に向けた、物体認識性能向上のためのLiDAR点群と静止構造物点群地図の高精度重畳技術
池上 克史・塩澤 裕樹 (日産自動車)
- 178 市街地自動運転に向けた、流体力学を用いた簡易モデルによる歩行者経路予測手法
二渡 一昇・福重 孝志 (日産自動車)
- 179 市街地自動運転に向けた、縦横統合制御のためのリスク時空間マップを用いた走行可能領域境界生成手法
田中 祐輝・福重 孝志 (日産自動車)
- 180 市街地自動運転に向けた、遠隔監視システムにおけるスタック検出技術
戴 競扱・中村 誠秀 (日産自動車)

大ホール

[9:30~11:35]

124 社会システムとしてのモビリティ

Mobility as a Social System

座長：鈴木 高宏 (麗澤大学)

- 181 英国での自動運転研究プロジェクト ServCityにおける市街地走行の取り組み -交通流に乗るためのインフラカメラによる停止車両検出に基づく走行車線計画-
吉松 祐香・丹羽 雄哉・明李 成博 (日産自動車)
- 182 運行設計領域と倫理の関係
伊藤 昌夫 (ニルソフトウェア)
- 183 一般道混在環境下における協調型自動運転の実装に向けたOperational Design Domainの検討
霜野 慧亮 (東京大学)
赤木 康宏 (名古屋大学)
森田 真・松本 修一・瀬川 雅也 (先進モビリティ)
萩野 光明 (東京大学)
赤津 慎二・谷川 浩 (日本自動車研究所)
加藤 昌彦 (産業技術総合研究所)
中野 公彦・須田 義大 (東京大学)
- 184 セルフシグナル (渋滞抑止装置)の構造と機能
-交通渋滞抑止の具体的実現策とその検証方法-
奥 秀明 (応用科学技術研究所)
- 185 商用電動車の本格普及時における運行管理と一体的なエネルギーマネジメントのシミュレーションにおいて考慮すべき諸規制の調査
三好 正太・坂本 一朗・長谷川 智紀 (自動車技術総合機構)

白檜 1

[9:30~11:35]

125 モータ技術

Motor Technology

座長：清水 修 (東京大学)

- 186 $\alpha\beta$ 相電流を直接検出する新コアレス電流検出方式「磁気クラーク変換」の提案
梶田 浩介・烏山 翔太郎 (本田技研工業)
- 187 新コアレス電流検出方式「磁気クラーク変換」における $\alpha\beta$ 相電流センサの配置自由度向上
烏山 翔太郎・梶田 浩介 (本田技研工業)
- 188 車載モータ用 省Nd磁石, 超Nd磁石の開発
佐久間 紀次・木下 昭人・細井 日向・加藤 晃・庄司 哲也・梅谷 有亮 (トヨタ自動車)
- 189 EV駆動用モータにおけるフェライト磁石適用に関する一検討
峯岸 良輔・大木 俊治・貝森 友彰 (日産自動車)
- 190 X線CTを用いた油冷モータコイルエンドへのオイル挙動の可視化
棚瀬 雅貴・胡内 章伸・志水 政紀 (トヨタ自動車)

[12:35~14:15]

126 HEV 技術

HEV Technology

座長：牟田 浩一郎 (トヨタ自動車)

- 191 エミッション性能設計に向けたEiL (Engine-in-the-Loop)の環境構築と実践
高畑 智規・緒方 健一郎 (本田技研工業)
菅又 遼平 (本田技術研究所)
西野 正嘉・中島 徹・吉田 幸司 (本田技研工業)
- 192 PTO型パラレルハイブリッド重量車のモデリングと燃費影響の解析 (第1報)
水嶋 教文 (産業技術総合研究所)
山口 恭平 (国士舘大学)
高橋 利道 (明電舎)
- 193 PTO型パラレルハイブリッド重量車のモデリングと燃費影響の解析 (第2報)
山口 恭平 (国士舘大学)
水嶋 教文 (産業技術総合研究所)
高橋 利道 (明電舎)
- 194 小型競技車両用ハイブリッドシステムの内燃機関制御
-電子制御スロットルシステムの制御性能に関する実験的検討-
山田 颯人・小林 正宗・江橋 雄介・小林 一景・黒田 純平 (東海大学)
加藤 太朗 (東京工科大学)
池田 圭吾 (北海道科学大学)
遠藤 文人 (福岡工業大学)
成田 正敬・加藤 英晃 (東海大学)

白檜 2

[9:30~11:35]

127 高分子材料 I

Polymer Materials I

座長：平脇 聡志 (本田技術研究所)

- 195 ゴムとステンレス球の摩擦における変位とひずみの空間分布に関する研究
西 駿明・上野 恭平・野本 智広 (東北大学)
杉澤 進也・秦 大樹・山口 健・桑山 勲 (ブリヂストン)
山口 健 (東北大学)
- 196 計測/シミュレーションデータを活用した材着樹脂材料の外観評価予測手法
木本 博行・泉 美奈子・坂本 浩隆・信原 邦啓 (トヨタ自動車)
- 197 シミュレーションによる樹脂-金属接合メカニズムの探索
井上 博貴 (東ソー)
- 198 損傷モデルを用いた接合部のき裂進展シミュレーション
杉山 裕文 (山梨大学)
岡澤 重信 (山梨大学/ダイバーテクノロジー)
- 199 樹脂の衝突CAE用パラメータの同定方法と衝撃試験による内装部品の精度検証
鈴木 一弥・大堀 敏郎・石原 真之 (スズキ)

[12:35~14:40]

128 高分子材料 II

Polymer Materials II

座長：小山 克欣 (関西ペイント)

- 200 Development of Plastic Materials for Striker-cap to Reduce Frictional Noise
Mingyun Chung・Daeki Chung (Hyundai Motor)
Sunghyun Myung (Kolon Plastics)

- 201 Study on Thermo-chemical Aging Model and Field Lifetime Prediction of Plastic in Cooling Systems
Hyeongwon Park · Kyunghwan Oh · Jee Young Youn · Soonbeom Kwon (Hyundai Motor)
- 202 車両構造部材へのCFRP適用研究
向中野 侑哉 (SUBARU)
- 203 耐火性熱硬化樹脂成形材料の開発
小出 航 · 井口 英明 · 井川 亮一 (住友ベークライト)
- 204 帯電エアフィルタの性能変化について
小堀 暁 · 西谷 崇 · 谷口 一歩 (日本バイリーン)
達 晃一 (いすゞ自動車)
篠原 直秀 (産業技術総合研究所)

会議室 1+2

【9:30~10:45】

129 ディーゼル燃焼 I
Diesel Combustion I
座長：石本 淳 (東北大学)

- 205 噴霧の干渉がディーゼルエンジン燃焼に及ぼす影響 (第1報)
宮下 和也 · 古川 伸哉 · 石井 義範 · 小澤 恒
(いすゞ中央研究所)
- 206 噴霧の干渉がディーゼルエンジン燃焼に及ぼす影響 (第2報)
古川 伸哉 · 宮下 和也 · 石井 義範 · 小澤 恒
(いすゞ中央研究所)
- 207 車載型FT-IR式分析計を用いた実路走行におけるディーゼル乗用車の排出ガス挙動の評価
川原田 光典 · 鈴木 央一 (自動車技術総合機構)

【12:10~14:15】

130 ディーゼル燃焼 II
Diesel Combustion II
座長：城戸 章宏 (東北学院大学)

- 208 高圧ディーゼル噴射燃料の噴霧特性解析
喜多 昭裕 · 瀬戸 遼太郎 · 黒仁田 徳士 · 西島 義明 (愛知工業大学)
- 209 ディーゼルエンジンにおける燃料噴射高圧化による排気性能改善
瀬戸 遼太郎 · 喜多 昭裕 · 後藤 貴也 · 黒仁田 徳士 · 西島 義明 (愛知工業大学大学院)
- 210 重量車用ディーゼルエンジンのロングストローク化による高圧縮比化の評価
齋藤 大晃 · 橋本 宗昌 · 石井 義範 · 小澤 恒
(いすゞ中央研究所)
- 211 噴霧分割をコンセプトとした突起形状を持つ燃焼室が燃焼に及ぼす影響
吉富 和宣 · 石井 森 (日野自動車)
- 212 ディーゼル機関の運転条件および燃料性状がすす粒子のナノ構造に及ぼす影響
黒島 悠 · 小原 瑞貴 (北見工業大学大学院)
稲葉 一輝 · 林田 和宏 (北見工業大学)

会議室 3

【9:30~12:35】

131 燃費 / 電費 / 効率の評価
Efficiency Evaluation
座長：寺地 淳 (日産自動車)

- 213 BEVの実路エコドライブ手法に関する検討
-ワンペダル走行が電費に与える影響-
加藤 彰 · 加藤 開 · 藤坂 世成 · 鐘 一泓 (帝京大学)

214 xEVの評価試験に用いるシャシダイナモメータシステム要件の検討

古田 智信 (明電舎)
鈴木 央一 (自動車技術総合機構)
井上 勇 (小野測器)
小川 恭広 (堀場製作所)
久波 秀行 (マツダ)
佐藤 健司 (トヨタ自動車)
竹村 保人 (ダイハツ工業)
谷脇 真人 (スズキ)
中川 翔平 (本田技研工業)
中手 紀昭 (日本自動車輸送技術協会)
成毛 政貴 (日本自動車研究所)
田代 康介 (三菱自動車工業)
堀川 健夫 (SUBARU)
榎谷 啓一 (日産自動車)
野田 明 (元日本自動車輸送技術協会)

215 電動大型車の電費改善のための速度変化パターン最適化計算ならびに実車シャシダイナモ試験による検証 (第2報)

-実測データに基づくバッテリー内部抵抗値と高電圧配線部抵抗値の導出ならびに同部位の損失の追加考慮-

方 亦園・諸橋 陽太・楊 イ翔・紙屋 雄史 (早稲田大学)

216 重量FCVの燃費測定を視野に入れた水素流量測定に関する研究 - (第2報) 過渡モードにおける計測精度向上に向けた実験的検討 -

鈴木 央一 (自動車技術総合機構)
大倉 由喜路 (日本自動車工業会)

217 脱炭素に向けた国内の自動車の環境基準の動向

西元 崇人 (国土交通省)

218 シャシダイナモメータ走行時における実路走行風の再現とその効果検証

奥井 伸宜 (自動車技術総合機構)
高橋 利道 (明電舎)

219 ハブナットクランプ式車両拘束装置が車両に与える振動の影響

高橋 利道・尾内 守生・河関 年成・岡崎 伸夫 (明電舎)
古澤 政生 (F-MA コンサルティング)

[13:35~14:50]

132 未検知時/誤検知時の情報提供・サイクリスト対応

Provide Information and Cyclist Response when Undetected/
False Detection Occurs

座長: 堺 浩之 (豊田中央研究所)

220 自動運転車とのインタラクションのタイミングおよび位置関係による自転車運転者の交差点通過判断への影響

赤沼 壮志 (成蹊大学大学院)
竹本 雅憲 (成蹊大学)

221 未検知箇所の安全確認に関する部分的運転交代における視覚情報の検討

伊藤 潤哉 (成蹊大学大学院)
竹本 雅憲 (成蹊大学)

222 交通環境に応じたサイクリストの情報受容特性

小林 紀隆・吉武 宏・小竹 元基 (東京科学大学)

[15:30~18:10]

133 安全支援・安全教育

Traffic Safety Support and Traffic Safety Education

座長: 田久保 宣晃 (交通事故総合分析センター)

223 仮想空間における身近な危険シーン体験による子どもの交通安全啓発の取組

-行動の分析と評価指標検討-

西澤 智恵子・伴 和徳・坂口 真一・川口 晃
(トヨタテクニカルディベロップメント)
小嶋 理江・青木 宏文 (名古屋大学)

224 PLATEAU 3D都市モデルを用いた追突事故防止教育用ドライビングシミュレータの開発

宮崎 恒志・春山 真愛・前納 聖菜・清水 魁成・
熊谷 卓哉・合志 和晃・林 政喜・隅田 康明
(九州産業大学)
松永 勝也 (九州大学)

225 高齢者自身の運転に対する過大評価を是正する振り返り情報の効果

吉川 真由・西本 昂生 (東京大学)
吉武 宏 (東京工業大学)
藤田 涼太 (三菱プレジジョン)
小竹 元基 (東京工業大学)

226 ドライブレコーダーによる高齢ドライバーの運転行動データ収集と映像分析

池田 悠二・木村 勝・木村 要・宍戸 博
(アルプスアルパイン)
佐藤 好美・平澤 幸 (シーズ・ラボ)
猪股 康子・大槻 翼・高橋 信 (東北大学)

227 ドライビングシミュレータを用いた四輪車対自転車出会い頭事故におけるドライバの反応と視線の分析

趙 雨晴・新田 有輝・水野 幸治 (名古屋大学)

228 ペダル踏み間違い時加速抑制装置の評価手法の検討

眞鍋 裕輝・児島 亨・北田 幸一・森崎 憲治
(自動車技術総合機構)

会議室 4

[9:30~11:35]

134 通信・エレクトロニクス I - 評価技術 -

Communication and Electronics I - Evaluation Technology -

座長: 戸田 雄一郎 (岡山大学)

229 車載電子部品におけるコンフォーマルコーティングの耐湿性評価方法の提案

武藤 潤・柏原 悟史・西森 久雄・岡埜 雄輔
(トヨタ自動車)
坂田 整治・堀川 敦・酒井 規光・熊谷 奈都葵
(日産自動車)

230 車載電子部品におけるコンフォーマルコーティングの耐湿性評価と考察

坂田 整治・堀川 敦・酒井 規光・熊谷 奈都葵
(日産自動車)
武藤 潤・柏原 悟史・西森 久雄・岡埜 雄輔
(トヨタ自動車)

231 車両のタイヤハウス内に設置可能な扁平型ダイナモメータによる自動運転開発評価 -第一報-

北条 善久・鷹崎 悠一・安元 宏平・
寺田 賢二・近藤 謙太郎 (東洋電機製造)

232 物理センサーモデルとDIVPシミュレーションプラットフォームを用いたミリ波レーダーの信号処理の一致性検証 (第2報)

内藤 唯志・岡本 美代・貫原 謙一
(コンチネンタル・オートノモス・モビリティ・ジャパン)
Yadhu Krishnan M K
(Continental Automotive Components (India) Pvt.)

233 SIL-HILハイブリッドシミュレーションによる自動車用ソフトウェア検証 (第2報)

都築 勝也 (dSPACE Japan)
Andre Hildebrandt (dSPACE)
Rafael Yunis (dSPACE Engineering d.o.o.)
Fabian Bronner・Martin Ruehl (dSPACE)

[12:35~13:50]

135 通信・エレクトロニクス II - 通信・SDV-
 Communication and Electronics II -Communication and SDV-
 座長：森野 博章 (芝浦工業大学)

- 234 車載ワイヤーハーネスレスに向けたUWB通信干渉抑止の研究
 奥原 誠 (デンソーテン/神戸大学)
 吉竹 弘晃・西垣 友理・野村 徹也・
 三藤 茂樹・森川 健志 (デンソーテン)
- 235 SDV向け複数ユースケース適用に向けたリアルタイム再構成
 可能な車載ネットワークミドルウェアの実装および評価
 大石 裕司 (日立製作所)
 Hafiz Hilman (日立 Astemo)
 小野 豪一 (日立製作所)
 勝 康夫 (日立 Astemo)
- 236 ISO/SAE 21434に準拠する脆弱性分析手法の提案
 本田 啓介 (日立 Astemo)
 松原 佑生子・下田 睦・森田 伸義 (日立製作所)
 藤井 康広・萱島 信 (日立 Astemo)

[14:30~16:35]

136 通信・エレクトロニクス III - 設計開発・センサー -
 Communication and Electronics III -Design, Development and Sensors-
 座長：荒川 俊也 (日本工業大学)

- 237 多分割輪帯電極を有する液晶レンズを用いたLiDARシステム
 への応用
 小林 光司・竹脇 僚哉・関 志竜・津久井 幹大・
 今井 優希・河村 希典 (秋田大学)
- 238 多分割円形孔パターン電極及び4分割円形電極を有する液晶
 レンズシステム
 竹脇 僚哉・関 志竜・津久井 幹大・小林 光司・
 今井 優希・河村 希典 (秋田大学)
- 239 セラミックエレクトレットの開発と振動発電デバイスへの応用
 加納 一彦・井頭 卓也・松下 規由起 (デンソー)
 岩崎 秀・田中 優実 (東京理科大学)
- 240 デュアルクラッチトランスミッション制御ソフトウェア刷新時の早
 期作り込み手法
 井上 太治・西村 伸之・松田 準平 (いすゞ自動車)
- 241 基板過熱に対する樹脂ケースの耐力設計手法の開発 (第2報)
 川崎 美和・堀川 敦 (日産自動車)
 宮地 洋樹・八木 慎太郎・小山 航輝 (エフ・シー・シー)

橘

[9:30~12:35]

137 衝突安全
 Crash Safety
 座長：伊藤 大輔 (関西大学)

- 242 多様な乗員姿勢での衝突安全評価への適用を見据えた
 THUMSの体幹の回旋可動域の改善
 高比良 与志樹・飯塚 洋二郎・宮崎 浩・林 重希・
 今井 裕明・中根 裕司 (トヨタ自動車)
- 243 THUMSを用いたFar Side衝突試験における人体忠実度向上
 飯塚 洋二郎・宮崎 浩・高比良 与志樹・林 重希・
 今井 裕明・中根 裕司 (トヨタ自動車)
- 244 前面衝突時におけるTHOR, Hybrid IIIダミーの骨盤後方回転
 の要因分析
 東 才晴・趙 雨晴・水野 幸治 (名古屋大学)
 長坂 圭・鈴木 貴大・増田 出光 (スズキ)

245 2輪衝突ライダー挙動2次元縮退モデルの構築

前原 一範・齋藤 誠志・和田 良治・佐藤 崇・
 佐宗 高・岡元 雅義 (本田技術研究所)
 成川 輝真 (埼玉大学)

246 多様な乗員に対応する胸部応答予測精度向上

松葉 郁文・根岸 俊充・林 重希・
 今井 裕明・中根 裕司 (トヨタ自動車)

247 自動車乗員の着座時における骨盤角度の静的計測と走行時の
 時間変化

田中 良彦・趙 雨晴・水野 幸治 (名古屋大学)
 一杉 正仁・東條 美紗 (滋賀医科大学)
 中島 豊・小川 健太郎・石垣 良太・松岡 弘樹
 (オートリブ)
 薄井 雅俊 (自動車技術総合機構)

248 運転席側エアバッグモデルの複数条件における反力特性の精
 度向上に関する技術開発

森川 博史・内山 裕貴・小堀 祥子・山岸 道弘
 (日産自動車)

[13:35~15:40]

138 交通弱者 (車いす, 電動キックボード, 自転車)
 Weak and Small Mobility (Wheelchairs, Electric Kick Scooters, Bicycles)
 座長：國行 浩史 (公立諏訪東京理科大学)

- 249 歩行者事故の交通事故統計を用いた手動車いす利用者の交
 通事故外傷の検討
 大賀 涼 (科学警察研究所)
- 250 電動キックボードの衝突・転倒現象と傷害に関するスコーピ
 ングレビュー
 木戸 晶洋・大賀 涼 (科学警察研究所)
- 251 道路交通における自動車と自転車の共存についての事故統計
 分析からの検討
 -乗用車および大型トラックと自転車の衝突での人身傷害から
 の検討-
 関根 康史 (福山大学)
- 252 スマートフォンを活用した自転車接近通知の効果評価
 横井 康伸 (トヨタ自動車)
 北原 武 (KDDI)
 安井 智子 (トヨタ自動車)
 黒澤 研吾 (KDDI)
- 253 電動キックボードに対する被害軽減ブレーキシステムの動作に
 関する研究
 戸田 均・加藤 寛樹・佐脇 隆太・小倉 崇生
 (三重県警察本部)

萩

[9:30~11:35]

139 知能化自動車
 Intelligent Vehicle
 座長：中村 弘毅 (日本自動車研究所)

- 254 交差点における自動走行に対する路側センサを用いた協調型シ
 ステムの効果
 吉武 宏 (東京工業大学)
 釘宮 航 (東京大学)
 小竹 元基 (東京工業大学)
- 255 自動運転バスの直線道路走行におけるセンシング特性を考慮
 した安全速度の算出法
 澤登 太一 (東京工業大学)
 吉川 貴城 (東京大学)
 吉武 宏 (東京工業大学)
 松浦 義朗・瀬川 雅也 (先進モビリティ)
 小竹 元基 (東京工業大学)

- 256 LiDAR・カメラのセンサフュージョンによる物体認識モデルの判根拠の可視化
西尾 友佐・平川 翼・山下 隆義・藤吉 弘亘 (中部大学)
- 257 Camera-based Tightly-coupled Fusion for 3D Object Detection
Xiaoyu Wang・Yoshitaka Okuyama・Kota Irie (Hitachi Astemo)
- 258 歩行者が交差点に存在するシーンにおける物体検出モデルの精度評価
鈴木 陽太郎・板谷 英典・平川 翼・山下 隆義・藤吉 弘亘 (中部大学)

【12:35~14:40】

140 傷害予測および事故被害の低減
Injury Prediction and Damage Reduction
座長：西本 哲也 (日本大学)

- 259 機械学習を活用した歩行者保護のための車両荷重特性の導出
山本 直人・安藤 亮 (マツダ)
- 260 深層学習手法を用いたドライブレコーダ画像に基づく歩行者の傷害予測
國富 将平・田川 傑・新井 勇司 (日本自動車研究所)
- 261 機械学習を用いた衝突時の歩行者頭部・脚部傷害予測手法の検討
伊藤 大輔・嶋岡 優子・土江 凌河 (関西大学)
- 262 先進安全技術の進化と事故低減効果解析 (第2報)
長谷川 俊 (トヨタ自動車)
鈴木 順也・松崎 泰也 (東京海上日動火災保険)
- 263 救急搬送データとのマッチングによる事故自動通報の効果の検討 (第3報)
木内 透 (交通事故総合分析センター)
齋藤 信夫 (日本緊急通報サービス)
影澤 英子・白川 正幸 (交通事故総合分析センター)

【15:20~17:00】

141 事故分析
Accident Analysis
座長：榎 徹雄 (東京都市大学)

- 264 駐車場における自動車事故分析およびRCARの方法を用いた当該事故に対するAEBの衝突回避性能評価
別所 直樹・内田 佳匡・草野 久 (自研センター)
- 265 事故および側面衝突事故における日本の交通事故の特徴
田中 良矩・細川 成之・松井 靖浩・薄井 雅俊 (自動車技術総合機構)
- 266 近年の乗用車対自転車への出会い頭事故の特徴と自転車AEBの効果の分析
河口 健二 (交通事故総合分析センター)
- 267 大型車左後輪の脱落事故原因に関する考察
正司 康雅 (YS コーポレーション)

桜1

【9:30~11:10】

142 運転行動
Driver Behavior
座長：竹本 雅憲 (成蹊大学)

- 268 没入型ドライビングシミュレータにおけるフロントピラ死角が交差点での視認行動に与える影響
武井 優人・岡本 真也・福田 悠人 (群馬大学)
香西 俊彦・岩瀬 勉 (群馬大学 / SUBARU)
吉田 壮徹・佐藤 健一・松尾 典義 (SUBARU)

- 269 右折時のドライバーの安全確認行動評価
來山 真也・大塚 まなぶ・浜田 康司 (デンソー)
Wentong Yang・松林 翔太・三輪 和久 (名古屋大学)
- 270 潜在リスクに対するドライバの構え行動評価指標の検討
田中 貴紘・金森 等・原田 あすか (名古屋大学)
野田 早織・河内 泰司・浜田 康司 (デンソー)
- 271 車両走行データに基づく運転手の内部状態の推定と遷移構造のモデル化
岸本 まき・大佛 俊泰・三原 正一 (東京科学大学)
舟久保 晃・武田 雄策・山本 雅史・田中 力 (マツダ)

【12:10~14:15】

143 運転支援
Driving Assistance
座長：平岡 敏洋 (日本自動車研究所)

- 272 潜在的な危険に対する予測を促す視覚情報による運転支援システムの基本的検討
佐久間 雄己 (成蹊大学大学院)
竹本 雅憲 (成蹊大学)
- 273 力覚インタラクションを活用した運転操作支援システムの開発
菅本 周作・井上 聡・濱口 剛・西郷 慎太郎・半田 聡 (トヨタ自動車)
- 274 地図情報を活用したヘッドランプ配光制御技術におけるカーブ走行時の視認性評価
太田 脩平・高本 周作・関 崇博 (三菱電機)
- 275 道路起伏に伴うすれ違いビームの仰角変動が対向車に与える不快グレアの解析
青木 義郎・加藤 洋子・関根 道昭 (自動車技術総合機構)
- 276 振動と注意対象の位置対応を利用したシートによる注意喚起方法の検討
上村 洋介 (京都工芸繊維大学大学院)
北川 哲也・古舞 隆司 (富士シート)
西崎 友規子 (京都工芸繊維大学)

【14:55~17:00】

144 ドライバモデル・センシング
Driver Model/Sensing
座長：林 隆三 (東京理科大学)

- 277 車内の聴覚刺激を計測するヒト内耳模倣MEMSセンサの開発
伊藤 陸 (群馬大学)
佐々木 恒・稲葉 洋芳 (SUBARU)
小山 哲司 (群馬大学)
香西 俊彦 (SUBARU / 群馬大学)
李 信英 (山梨大学)
小池 卓二 (電気通信大学)
田中 有弥 (群馬大学)
岩瀬 勉 (SUBARU / 群馬大学)
鈴木 孝明 (群馬大学)
- 278 ベクトル量子化変分オートエンコーダを用いた事前学習に基づく自動車操作信号からのドライバ状態推定
花井 謙志郎・南角 吉彦 (名古屋工業大学)
神沼 充伸 (東京国際工科専門職大学 / 日産自動車)
- 279 低車速時における合流行動の解析・モデル化と制御
石黒 達也・奥田 裕之 (名古屋大学)
富永 健太 (三菱電機)
鈴木 達也 (名古屋大学)
- 280 運転挙動の精密再現を目的としたドライバモデルパラメータの動的推定
関 龍哉・鈴木 宏典 (東洋大学)
- 281 LSTMモデルを用いた低覚醒検知システムに関する研究
周 旭鵬・沈 舜聡・廣瀬 敏也 (芝浦工業大学)

桜2

[9:30~11:35]

145 エンジン部品・潤滑油・トライボロジー

Engine Components, Lubricants, Tribology

座長：山口 健 (東北大学)

- 282 ピストンスカートプロファイルまたはパターンコーティングにより付加された凹部内の油膜分布がスカート部摩擦損失に与える影響
中川 拓朗・佐藤 健太・川島 久宜・鈴木 秀和・石間 経章 (群馬大学)
- 283 ピストンリング性能予測のためのMBDツール開発 -オイル消費1D-CAEモデルの構築-
千葉 洸・望月 和矢・鈴木 逸良・矢澤 勝・飯島 直樹 (リケン/リケン NPR)
- 284 超微細孔式によるナノバブルを含むエンジン油がピストン系摩擦損失低減に与える効果 -ナノバブルの発生密度と摩擦低減効果の相関-
堀場 海・福田 将也・星野 秀介・岩田 拓実・及川 昌訓・三原 雄司 (東京都市大学)
- 285 油脂類がガソリンエンジンに与える影響を定量可能な評価手法の開発
戸邊 祥太・志岐 昌美・鈴木 昭宏・江口 直希・橋本 弘平 (SUBARU)
- 286 アプリケーション固有の燃費ソリューションの考察
Field Sam・Anderson William B・Engelman Kristi・Bell Ian・星野 秀隆 (Afton Chemical)

[12:35~14:40]

146 排出ガス I

Exhaust Gas Emission I

座長：中山 智裕 (SUBARU)

- 287 中長期における自動車排出ガス規制強化時の排出ガス量および温室効果ガス排出量推計
金成 修一・平井 洋・伊藤 見佳・鈴木 徹也 (日本自動車研究所)
- 288 A Framework for Determining Characteristic and Difficult Sub-Samples of Real Driving Data for Model-Based Engine Emissions Optimisation
Jack Prior (Loughborough University)
Luke Bates (HORIBA Mira)
Byron Mason (RMIT University)
James Knowles (Loughborough University)
- 289 MBD (Model Based Development)を活用した近接SCRシステムの設計
阿野田 洋 (いすゞ自動車)
米山 香澄・藤井 謙治・大塚 千尋 (いすゞ中央研究所)
岩下 拓朗・仮屋 智孝・望月 立行 (いすゞ自動車)
- 290 車載CO₂回収技術の研究 (第1報) -CO₂吸着特性の計測とモデル構築-
崎間 俊明・松田 啓嗣・堀越 政寛・松村 益寛・村田 淳矢・内田 健司・原田 雄司 (マツダ)
- 291 車載CO₂回収技術の研究 (第2報) -モデルベースでのシステム設計とその実証-
松田 啓嗣・山本 亮・堀越 政寛・乃生 芳尚・崎間 俊明・内田 健司・原田 雄司 (マツダ)

[15:20~18:00]

147 排出ガス II

Exhaust Gas Emission II

座長：原田 浩一郎 (マツダ)

- 292 高周波パータベーションを適用した三元触媒の浄化性能向上に関する研究
寺澤 雅人・菅谷 裕大・梅本 晃希・草鹿 仁 (早稲田大学大学院)
- 293 Tier4規制に向けたガソリンパティキュレートフィルターの検討
高井 竜太・青木 崇志・松本 祐・佐々木 裕二・杉浦 究・浜崎 佑一・伊藤 真樹 (日本ガイシ)
- 294 DOConFilter技術活用による後処理装置の小型化
白木 徳織・木下 尚志・三井 陽平・浅子 剛・田中 克典・松本 祐・青木 崇志 (日本ガイシ)
- 295 蛍光色素を活用したアミン溶液中のCO₂濃度計測法の開発
富田 頌平・山本 道彦・西川 雅喜 (アイシン)
江上 泰広・清田 悠生 (愛知工業大学)
- 296 重量車に搭載された尿素SCR触媒の使用過程におけるNOx浄化性能の把握に関する考察
山本 敏朗 (自動車技術総合機構)
- 297 微粒子フィルタ通過後の粒子排出量の予測を可能にするス捕集モデル
中村 一輝 (早稲田大学大学院)
Anton Nahtigal (AVL-AST d.o.o. スロベニア)
山口 恭平 (国士館大学)
草鹿 仁 (早稲田大学大学院)

大ホール

[9:30~11:10]

148 道路交通環境

Road Traffic Environment

座長：ボンサトーン ラクシンチャランサク (東京農工大学)

- 298 サイドカメラを使用した自己位置推定の検討
坂谷 芳紀・橋場 敏彦・遠藤 雅也 (三菱電機)
- 299 合流支援のためのシミュレーション環境の構築及び技術開発
荒木 伸太・新徳 顕大 (構造計画研究所)
宮下 浩一・愛甲 聡美 (三菱総合研究所)
- 300 Analysis of the Effect of Road Alignment on Visibility Delay for Curved Roads
Hiroshi Kuniyuki・Seiya Tanaka・Fumitaka Fukuzawa (Suwa University of Science)
Masashi Makita (Teikyo University)
- 301 マルチエージェント交通流シミュレーションを用いた自動走行システムの高度化技法の有効性評価
北島 創・内田 信行 (日本自動車研究所)
菅沼 直樹 (金沢大学)
奥野 唯 (OS 企画)
田島 淳 (三暎デザイン)

[12:10~13:50]

149 三元触媒

Three Way Catalyst

座長：浅沼 孝充 (トヨタ自動車)

- 302 酸素放出・吸蔵状態の違いがパラジウム/セリアジルコニア三元触媒の酸素吸蔵分布に与える影響
渡辺 侑希・林 勇真・長澤 剛・佐藤 進・小酒 英範 (東京科学大学)
糸山 浩之・黄 晟ウエイ (日産自動車)

- 303 パーテーションにおける吸蔵酸素が三元触媒の浄化性能に及ぼす影響
 青山 颯汰 (早稲田大学大学院)
 草鹿 仁 (早稲田大学)
- 304 HC成分による触媒一時被毒メカニズムの検証
 見野越 洋行・田淵 大智・永井 亮 (SUBARU)
 羽田 政明 (名古屋工業大学)
- 305 Well-to-Wheelで電気自動車並排気を実現する100%電動駆動ハイブリッド車用排気システムの検討
 -ゼロエミッションへの挑戦-
 井上 晶・糸山 浩之・諸星 篤史・横山 仁 (日産自動車)

[14:30~16:35]

150 燃料／代替燃料

Alternative Fuel

座長：山口 恭平 (国士舘大学)

- 306 Effect of Supercharging on Ammonia/Gasoline Co-combustion Characteristics in a High Compression Ratio Engine with Sub-chamber
 Takanobu Okada・Hikaru Yamamoto・Hikaru Shiraishi・Emir Yilmaz・Mitsuhsa Ichiyangi・Takashi Suzuki (Sophia University)
- 307 筒内圧力の時系列解析を用いたエマルジョン燃料の燃焼性能の評価
 八木 佳亮・Iman Kasih Telaumbanua (室蘭工業大学大学院)
 大石 義彦・河合 秀樹 (室蘭工業大学)
 Himsar Ambarita (北スマトラ大学)
- 308 アンモニア-軽油デュアルフェュエルエンジンの燃焼特性に関する研究
 保前 佑真 (早稲田大学)
 小暮 涼介・田中 貴文 (三菱重工エンジン & ターボチャージャ)
 古賀 智大 (三菱重工)
 江利川 透磨・草鹿 仁 (早稲田大学)
- 309 FT合成ガソリン及びFT合成軽油の燃料規格への適合化に関する研究
 岡本 憲一・大森 敬朗・木濟 寛史 (カーボンニュートラル燃料技術センター)
 田畑 光紀 (石油エネルギー技術センター)
 大塚 武・濱田 夏輝・佐藤 一仁 (コスモ石油)
- 310 含酸素合成燃料及び試作FT合成燃料のゴム部材に対する影響について
 大森 敬朗・岡本 憲一・木濟 寛史・田畑 光紀 (カーボンニュートラル燃料技術センター)
 大塚 武 (コスモ石油)

白檀 1

[9:30~11:35]

151 動力伝達系 I

Power Transmission I

座長：中澤 輝彦 (豊田中央研究所)

- 311 ゴムベルト式無段変速機の変速挙動と伝達効率解析
 家森 涼太 (法政大学大学院)
 相原 建人 (法政大学)
 木本 優 (エクセディ)
- 312 新型フルサイズSUV向け軽量ファイナルドライブの開発
 河野 史郎・橋本 真・片瀬 博昭・浅井 克之・小出 将克・福本 堪太 (日産自動車)
- 313 回転環境下における潤滑油の流動解析
 林 比呂斗・加藤 琢真 (千葉工業大学)

- 314 回転軸芯潤滑における排出孔周りの流動と流量特性
 加藤 琢真 (千葉工業大学)
- 315 潤滑油の摩擦特性が電動トランスアクスルの効率に与える影響
 巽 浩之・柳原 貴・岡田 優樹・成田 恵一 (出光興産)

[12:35~14:40]

152 動力伝達系 II

Power Transmission II

座長：相原 建人 (法政大学)

- 316 大型FCVの回生ブレーキ作動不可時向け空気圧縮開放式補助制動装置 (第4報)
 -側面シール方式および排気再利用による過給方式の採用-
 佐野 ちなつ・前山 大輔・藤田 壽憲・柴山 尚士 (東京電機大学)
- 317 2モータEVシステムによる異常検知手法の検討
 -遊星歯車機構と制御によるモータトルク低下の検出-
 日下部 誠・中澤 輝彦・長田 育充・服部 治博 (豊田中央研究所)
- 318 BEV動力・変速機構がWLTC走行時の電費におよぼす影響調査
 森吉 泰生 (サステナブル・エンジン・リサーチセンター／千葉大学)
 大野 実・水島 陸視・窪山 達也 (千葉大学)
- 319 トランスミッション-iLS台上評価設備を用いた車両・エンジンレス変速制御適合の実現
 佐藤 大騎・百々 浩平・塚本 健一朗・木暮 大介・荒川 一哉 (トヨタ自動車)
- 320 前輪増速機構を用いた車両挙動のメカニズム解析
 小野 瞭・清水 友博・伊藤 奨・柿原 裕介・小栗 昌己・山崎 義暢・藪崎 佑介・川原崎 洋文・青木 亮治 (SUBARU)

[15:20~16:35]

153 認知・負担

Cognition/Workload

座長：松下 詩穂 (日産自動車)

- 321 運転前の動画視聴が運転行動に及ぼす影響：特性不安の異なるドライバに関する分析
 朱宮 千裕 (京都工芸繊維大学大学院)
 西崎 友規子 (京都工芸繊維大学)
- 322 ドライバの生体情報を用いた運転時の状況と支援情報に対する信頼度評価
 郭 鐘聲 (拓殖大学)
 吉武 宏・小竹 元基 (東京工業大学)
- 323 揺れのロール成分が情報端末の操作性に与える影響評価
 安木 佑介 (SOKEN)
 久保 俊逸 (デンソー)

白檀 2

[9:30~11:35]

154 生産・製造

Production and Manufacturing

座長：鈴木 教和 (中央大学)

- 324 温間フローフォーミングによるローターシャフトの中空一体化工法開発 (第1報)
 田口 直人・長縄 智義 (日産自動車)
 檜垣 孝二・山崎 卓矢 (日本スピンドル製造)

- 325 ベイズ最適化を用いた切削シミュレーションによる最適加工条件の探索
 江渡 寿郎・大西 慶弘・宮口 竹雄
 (伊藤忠テクノソリューションズ)
- 326 コイル線成形CAEのサロゲートモデルを用いた高速化技術開発
 中野 慎太郎・寺部 俊紀・Le Dinh Thanh (トヨタ自動車)
- 327 トルク法における初期締付け力のばらつきへの影響に関する一考察
 晴山 蒼二・真鍋 健一・小林 訓史 (東京都立大学)
- 328 マスチック接着剤による外板パネル歪におよぼすパネル曲率、板厚の影響
 岩間 隆史・佐藤 健太郎・大西 洋一郎・塩崎 毅
 (JFE スチール)
 宇野木 啓吾・通山 大樹・渡部 貴史・松永 賢一
 (トヨタ自動車九州)
- 335 自動車のサーキュラーエコノミー指標の提案
 -持続可能な社会に貢献するクルマの評価手法-
 岩田 隆道 (豊田中央研究所)
 上田 貴康・増田 仁郎 (トヨタ自動車)
 田原 聖隆・松本 光崇 (産業技術総合研究所)
 原 昌司・小林 哲郎・山田 大介・高尾 尚史
 (豊田中央研究所)
 石田 栄治・小笠原 満・永井 隆之 (トヨタ自動車)

【12:35~14:15】

155 事故回避

Accident Avoidance

座長：豊島 貴行 (ホンダ・レーシング)

- 329 車間距離制御使用時の減速操作がドライバの前方衝突事故回避行動に与える影響の解析
 新井 乃理花・辻出 翔之介・藤波 洋平・
 Raksincharoensak Pongsathorn (東京農工大学)
 菅谷 文男・沖田 敏宣・井上 慎太郎・上地 正昭
 (トヨタ自動車)
- 330 市街地走行中に危険場面に遭遇した場合の人間ドライバの回避行動に関する実験的考察 (第2報)
 児島 亨・真鍋 裕輝・北田 幸一・森崎 憲治
 (自動車技術総合機構)
 福田 聖太郎・島 忠史 (国土交通省)
 池田 幸洋 (トヨタ自動車)
- 331 交通環境文脈を考慮した死角からの交通参加者飛び出し速度予測手法の検討
 太田 龍丞・谷川 愛希・Pongsathorn Raksincharoensak・
 永井 正夫・藤波 洋平 (東京農工大学)
 山崎 貴也・樋口 実 (本田技術研究所)
- 332 ASEAN地域における二輪車による四輪車追い越し場面での横方向の車間距離に関する分析
 今長 久・河島 宏紀 (日本自動車研究所)
 長谷川 卓・前 博行 (日本自動車工業会)

【14:55~16:10】

156 リサイクル／サーキュラーエコノミー

Recycling/Circular Economy

座長：古山 隆 (東北公益文科大学)

- 333 AI-OCRを用いた使用済み自動車用車台番号読取ソフトウェアの開発
 中村 格芳 (福山大学)
 池坊 繁屋 (名古屋文理大学)
 八畝田 諭・山崎 均 (荒谷商会)
- 334 使用済みリチウムイオン電池から回収したリチウムの電池への再利用性
 黒田 ひかり (三菱自動車工業)
 吉田 翔平 (DOWA エコシステム)
 高橋 幹弘 (セントラル硝子)
 榊田 憲明 (GS ユアサ)

—春季大会開催方法変更のお知らせ—

2025年春季大会から学術講演会の開催方法が
現地開催+後日オンデマンド配信(期間限定)
 に変更となります！

<来年度開催方法>

- ①会期中は現地での開催のみとなります。オンラインでのLive配信は廃止となります。
- ②学術講演会の各講演は録画し、その動画を後日オンデマンド配信します。
講演者が録画配信を許諾しない講演は、後日配信は行いません。
- ③オンデマンド配信の公開期間は1か月を予定しています。
公開期間中も参加登録いただけます。

ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

2024年度

自動車技術会 シンポジウム・講習会

JSAE Symposium, Seminar 2024



24年度はシンポジウム・講習会が11件、開催予定です！

—近日の開催予定—

【2024年10月】

・10月29日(火)No.01-24 講習会

「自動車開発における人間工学の理論と実践」

【2024年11月】

・11月6日(水)No.02-24 シンポジウム

「駆動系の最新技術」

・11月11日(月)No.03-24 シンポジウム

「Vehicle Dynamics再考」

・11月26日(火)No.04-24 シンポジウム

「みんなで考える！自動運転／ADASの課題と安全技術・安全性評価の深化と進化」

詳細はこちら→





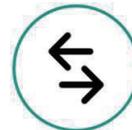
UNLOCKING
YOUR
ENGINEERING
PUZZLES

我々“エキヨ”は、お客様のプロジェクトで特別な解決策が必要な時、**フッ素樹脂技術・バネ技術**を活用した独創的でユニークな製品で、お客様の課題克服をサポートします。

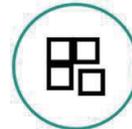


リニアスライダーの常識をくつがえす スティックの無い、滑らかな操作フィーリングを実現

※展示会場で実際に体感できます



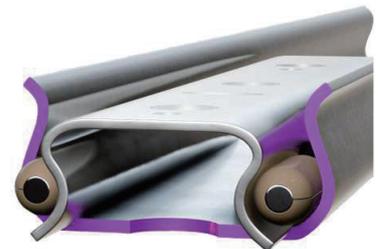
スティック・ガタツキのないスムーズな摺動



厚いPTFE層やバネ技術による隙間ゼロ



長期間安定したパフォーマンス



- 取扱製品 -



ラジアル軸受



リニア軸受



スラスト軸受



締結リング



プッシュナット



トルクリミッタ



諏訪工場・長野県諏訪郡原村10801-5, 東京本社・東京都千代田区麹町3-7

